

令和7年度

要覧

社会科学と歴史・哲学の
埼玉県立熊谷図書館

自然科学と芸術・文学の
埼玉県立久喜図書館

目 次

埼玉の県立図書館	1
運営の基本方針	2
令和7年度～令和9年度 運営の重点目標・重点取組・評価指標	2
運営の重点目標及び重点取組 令和4年度から令和6年度の評価 （3か年の最終報告）	3
図書館事業の概要	6
埼玉県内公立図書館等横断検索システム・協力車(搬送システム)	11
埼玉県立図書館が提供するデータベース	12
令和7年度当初予算概要	14
埼玉県立図書館協議会	15
所蔵資料・機器	16
令和6年度資料収集（図書）・オンライン資料・デジタル化資料	17
令和6年度利用状況	18
主な利用統計の推移（過去5年間）	20
令和6年度市町村立図書館等支援事業実施状況	21
令和6年度県民向け事業実施状況	24
組織・機構	26
職員構成	27
職員名簿	28
条例・管理規則	30
埼玉県立図書館のあゆみ	34
施設概要	38
熊谷図書館（2階・3階）	38
（1階・図書館協力棟・資料管理棟）・浦和分室・外部書庫	39
久喜図書館	40

埼玉の県立図書館



県立熊谷図書館



県立久喜図書館



県立熊谷図書館浦和分室
(県立文書館 1階)

※網掛けは図書館設置市町村

(令和7年4月1日現在)

館名	所在地等	分野別専門館
熊谷図書館	〒360-0014 熊谷市箱田5-6-1 電話 048-523-6291 FAX 048-523-6468	【資料分担分野】 総記、哲学、歴史、社会科学、産業 海外資料（外国語）、地域・行政資料 【特色あるサービス】 ビジネス支援サービス 多文化サービス 地域・行政資料サービス 視聴覚資料サービス
久喜図書館	〒346-8506 久喜市下早見85-5 電話 0480-21-2659 FAX 0480-21-2791	【資料分担分野】 自然科学、技術、芸術、言語、文学 児童資料 【特色あるサービス】 健康・医療情報サービス 子ども読書支援サービス バリアフリー読書（障害者サービス） 新聞・雑誌サービス
熊谷図書館 浦和分室	〒330-0063 さいたま市浦和区高砂4-3-18（県立文書館 1階） 電話 048-844-6165 FAX 048-844-6166	

※浦和分室は県立図書館のサービス窓口(資料の取寄せ・閲覧貸出・返却・複写、データベース、行政支援)で、蔵書はありません。

埼玉県立図書館運営の基本方針(令和7年4月改訂)

埼玉県立図書館は、熊谷図書館と久喜図書館が一体となり、以下の5つの基本方針に基づき、県民の生涯にわたる学びを支援する。

- 1 専門的な情報や埼玉の地域資料の拠点となる図書館
豊富な情報を提供するために、県内図書館全体の資料の充実につながる収集・保存を行う。
- 2 県民の学びのニーズに応える図書館
県民の課題解決を支援するため、質の高い調査相談、資料・情報提供の充実を図る。
- 3 県民誰もがサービスを楽しむことができる図書館
来館しなくても、資料・情報にアクセスしやすい仕組みを構築する。
- 4 県民の交流・創造を育む図書館
交流機会の提供等によって、県民の価値創造を支援する。
- 5 県内図書館サービス全体の充実に貢献する図書館
県内各種図書館等と連携しながら、図書館サービスの充実を図る。

令和7年度～令和9年度 埼玉県立図書館運営の重点目標・重点取組・評価指標

重点目標	県民の生涯にわたる学びを支援するために、 来館してもしなくても利用したくなる図書館となる。
重点取組	
収集・保存	収集: 専門的な図書、地域行政資料、オンライン資料の収集
	保存: 環境整備、職員育成を基軸とした資料保存対策
	資料のデジタル化: デジタル技術を活かした資料製作と保存
レファレンス ・資料提供	レファレンスサービス: 満足度の高いレファレンスサービス提供と事例公開
	調査アシスト: 自ら調べたいときに有用なガイド類の提供
	資料提供: 蔵書を活かした資料紹介(展示リスト等)
非来館サービス	非来館アクセス: 来館せず利用できるサービスの広報、改善
	ウェブコンテンツ: 図書館ウェブサイトの改善
	オンライン事業: オンラインで参加できる講座・イベントの実施
価値創造	県民向けイベント: 学び・発見や読書に親しむ機会を提供する資料展・ミニ展示・各種講座の開催
	交流機会: 県民同士の交流につながるイベントの主催、県内団体への支援
	情報発信: 県民による情報発信の機会の提供
図書館支援	ネットワーク: 県内図書館サービス等との連携
	図書館員等の人材育成: 県内図書館等職員を対象とした研修の実施(埼玉県図書館協会主催を含む)
	先行事例の共有: 各種媒体を通じた図書館業務に役立つ情報提供・共有の実施

評価指標	目標値		
	令和7年度	令和8年度	令和9年度
貸出数(個人・団体・協力の合計) (点)	272,000	273,000	274,000
図書館ウェブサイトアクセス数 (件)	1,007,000	1,017,000	1,027,000
図書館利用満足度	4.1	4.2	4.3

運営の重点目標及び重点取組 令和4年度から令和6年度の評価（3か年の最終報告）

埼玉県立図書館では地域住民に開かれた運営を基盤とし、効率的で質の高い利用者サービスを推進していくため、「埼玉県立図書館運営の基本方針」を定めています。

この基本方針に基づき、令和4年度から令和6年度までの3か年を取組期間として、5項目の重点目標を定め、対応する重点取組の推進により運営しました。なお、重点取組の達成状況を評価するため評価指標を設定しています。

令和4年度～令和6年度 埼玉県立図書館運営の重点目標及び重点取組

	重点目標	重点取組
目標1	専門的な資料・情報や地域資料等の収集・保存の充実	重点取組1-1 多様な媒体の資料・情報の収集・保存 重点取組1-2☆ 資料保存環境の改善 重点取組1-3 地域資料等のデジタル化の推進
目標2	ICTを活用した図書館サービス提供の推進	重点取組2-1☆ 「デジタル地域資料アーカイブ」の検討 重点取組2-2☆ カウンターワークのデジタル化の推進 重点取組2-3 ICTによる非来館型レファレンスの充実 重点取組2-4☆ 複写物の電子送信サービスの実施
目標3	資料・情報提供機能の強化・推進	重点取組3-1☆ 情報提供ツールの作成 重点取組3-2 レファレンス協同データベースへのデータ提供 重点取組3-3☆ 「埼玉サーチ」の拡充・展開 重点取組3-4☆ 電子書籍導入方法の検討
目標4	県民の自発的・主体的な活動支援及び交流機会の創出を通じた県民の価値創造への活動支援の充実	重点取組4-1☆ 県民の自発的・主体的な活動の支援 重点取組4-2 オンラインを活用した事業の推進 重点取組4-3 集合型事業による交流機会の創出・提供 重点取組4-4☆ 県民の新たな価値創造に向けた機会創出方策の検討
目標5	図書館ネットワークの中核機能の充実	重点取組5-1 県内市町村立図書館・学校図書館、関係機関等への運営支援と連携の充実 重点取組5-2 司書等専門職員の人材育成（研修）の強化 重点取組5-3 先進的な事業の実施・普及 重点取組5-4☆ 横断検索機能の拡充

ここには、取組の最終報告となる3か年の評価を掲載しています。令和6年度の単年度の評価については、埼玉県立図書館ウェブサイト（右の二次元コード）で公開しています。



評価

- S：目標に達している、または、予定どおりの進捗が見られる
- A：目標の8割以上に達している、または、8割程度の進捗が見られる
- B：目標の5割以上に達している、または、5割程度の進捗が見られる
- C：目標の5割未満である、または、取組に着手している
- D：成果・進捗がほとんど見られない、または、取組に着手していない

☆（星）の印は、数値による評価が難しい取組として「困難な取組」と呼び、定性的な評価を行いました。

重点目標1 専門的な資料・情報や地域資料等の収集・保存の充実

各年度の評価	R4年度	R5年度	R6年度	3か年 最終評価	A		
	A	A	S		R4年度	R5年度	R6年度
数値目標 達成状況	多様な資料の新規収蔵冊数 (図書、視聴覚、雑誌、オンライン資料)	投入	目標値	31,630点	31,630点	31,630点	
			実績値	34,214点	33,672点	33,507点	
			評価	S	S	S	
	デジタルライブラリーのアクセス件数	活動	目標値	13,000件	43,000件	46,000件	
			実績値	10,625件	49,633件	78,101件	
			評価	A	S	S	
	県立図書館資料の満足度* (役に立つ度)	成果	目標値	4.2以上	4.2以上	4.2以上	
			実績値	4.5	4.5	4.5	
			評価	S	S	S	
* 県立図書館資料の満足度：5段階評価（来館者アンケートより算出）							
困難な取組における進捗状況評価				重点取組1-2「資料保存環境の改善」	A	A	S
3か年（R4～R6年度）の総括							
<p>重点取組1-1「多様な媒体の資料・情報の収集・保存」では、図書、視聴覚資料、雑誌及び県内自治体発行のデジタル資料を安定的に収集し、目標を上回る成果をあげることができた。この成果は、数値目標「多様な資料の新規収蔵冊数」の達成にも繋がった。重点取組1-2「資料保存環境の改善」では、スペースの創出、収蔵環境の整備、職員の補修技術向上に取り組み、改善を進めることができた。重点取組1-3「地域資料等のデジタル化の推進」では、オーバーヘッドスキャナを活用した資料のデジタル化と公開を進めた結果、目標を上回る成果を達成した。</p> <p>資料の長期保存のための環境整備は依然として重要である。また、デジタル資料を含めた蔵書の充実も、図書館にとって常に課題となっている。次期計画においても、安定的な活動とさらなる蔵書の充実を目指した取組が必要となる。</p>							
埼玉県立図書館協議会（サービス評価小委員会）によるコメント							
3か年で進めてきたことについて成果が出ていることは評価できる。今後の新しい図書館の整備を見据えて、長期保存の環境整備をデジタル化や除籍等も含めた形で引き続き検討を進めていってほしい。多文化サービスは今後提供にも力を入れていってほしい。							

重点目標2 ICTを活用した図書館サービス提供の推進

各年度の評価	R4年度	R5年度	R6年度	3か年 最終評価	A		
	A	A	A		R4年度	R5年度	R6年度
数値目標 達成状況	カウンターワークのデジタル化 取組件数	投入	目標値	3件	4件	5件	
			実績値	3件	5件	6件	
			評価	S	S	S	
	ICTによる非来館型レファレンス 受付件数	活動	目標値	290件	300件	310件	
			実績値	327件	287件	228件	
			評価	S	A	B	
	ICTによる非来館型レファレンス サービス利用のしやすさ満足度*	成果	目標値	4.5以上	4.5以上	4.5以上	
			実績値	3.6	4.0	3.9	
			評価	A	A	A	
* ウェブアンケート等より算出							
困難な取組における進捗状況評価		重点取組2-1「デジタル地域資料アーカイブ」の検討 重点取組2-2「カウンターワークのデジタル化の推進」 重点取組2-4「複写物の電子送信サービスの実施」			S	A	A
3か年（R4～R6年度）の総括							
<p>重点取組2-1「デジタル地域資料アーカイブ」の検討は、令和5年度のシステム更新時にサブシステムとして導入することができなかったが、ジャパンサーチ上の「埼玉県」ページ（重点取組3-3「埼玉サーチ」の拡充・展開）の充実へ注力することとした。重点取組2-2「カウンターワークのデジタル化の推進」では、利用者登録、郵送複写及び座席予約の申込み手続のオンライン化などが実現した。重点取組2-3「ICTによる非来館型レファレンスの充実」では、チャット型レファレンス受付ツールの導入検証を実施した。今後、新県立図書館の整備の方向性を見据えながら、利用者のニーズに合ったレファレンスサービスを整備するための参考にする。重点取組2-4「複写物の電子送信サービスの実施」では、サービスの実施に必要な規程・規約類の整備及び機器の設置、職員研修、特定図書館の登録申請を行った。ICTを活用した図書館のデジタル化は進展しているが、更なる改善とサービスの周知が課題である。</p>							
埼玉県立図書館協議会（サービス評価小委員会）によるコメント							
非来館型レファレンスについては、利用者からのニーズを探り、ノウハウを蓄積しながら、広報の仕方を工夫して周知を進めてほしい。技術的な進展（生成AI等）を視野に入れながら新しいレファレンスの方法を検討してほしい。							

重点目標3 資料・情報提供機能の強化・推進

各年度の評価	R4年度	R5年度	R6年度	3か年 最終評価	A		
	A	A	A		R4年度	R5年度	R6年度
数値目標 達成状況	レファレンス協同データベース 事例公開件数	投入	目標値	210件	210件	210件	
			実績値	207件	212件	221件	
			評価	A	S	S	
	情報提供ツールの活用件数*	活動	目標値	430件	430件	430件	
			実績値	381件	376件	493件	
			評価	A	A	S	
	*ビジネス支援及び健康医療情報のリサーチガイドのダウンロード件数						
	「埼玉サーチ」満足度*	成果	目標値	4.0以上	4.0以上	4.0以上	
			実績値	4.1	4.2	3.3	
評価			S	S	A		
*「埼玉サーチ」満足度：5段階評価（ウェブアンケート及び関連講座参加者アンケートにより算出）							
困難な取組における進捗状況評価		重点取組3-1「情報提供ツールの作成」 重点取組3-3「埼玉サーチ」の拡充・展開 重点取組3-4「電子書籍導入方法の検討」			A	A	A
3か年（R4～R6年度）の総括							
<p>重点取組3-2「レファレンス協同データベースへのデータ提供」は量・質ともに安定的に取り組むことができた。一方で、重点取組3-1「情報提供ツールの作成」では各ツールの更新を行ったが利活用の促進を図る取組が十分にできなかった。重点取組3-3「埼玉サーチ」の拡充・展開では、国のデジタルアーカイブのポータル「ジャパンサーチ」との連携を実現したが、普及に関する成果は得られなかった。重点取組3-4「電子書籍導入方法の検討」では導入目的やプラットフォームの要件などをまとめることはできたが、具体的な導入手続きまでは進まなかった。目標全体としては、現状の維持・更新はできたが、機能の強化や普及促進には改善の余地がある。次期計画では、今期の成果と課題を踏まえ、より効果的な取組を進めていく必要がある。</p>							
埼玉県立図書館協議会（サービス評価小委員会）によるコメント							
ジャパンサーチ上の「埼玉県」ページの活用に関する教員向けの動画の作成や、県庁オープンデーの参加など新たな取組が見られる点は評価できる。情報提供ツールの活用について外部機関との連携も含めたもっと積極的な広報をしてほしい。電子書籍の導入についても引き続き検討を進めてほしい。							

重点目標4 県民の自発的・主体的な活動支援及び交流機会の創出を通じた県民の価値創造への活動支援の充実

各年度の評価	R4年度	R5年度	R6年度	3か年 最終評価	A		
	A	A	A		R4年度	R5年度	R6年度
数値目標 達成状況	県民向け主催事業数 (①オンライン活用、②ワークショップ導入)	投入	目標値	①22回②11回	①23回②11回	①24回②12回	
			実績値	①31回②11回	①36回②29回	①38回②30回	
			評価	S	S	S	
	県民向け主催事業参加者数 (①オンライン活用、②ワークショップ導入)	活動	目標値	①②各1,920人	①1,950人②1,920人	①1,980人②1,940人	
			実績値	①2,332②1,691人	①4,105人②3,566人	①1,034人②3,679人	
			評価	A	S	A	
	県民向け主催事業参加者満足度* (①オンライン活用、②ワークショップ導入)	成果	目標値	①②とも4.5以上	①②とも4.5以上	①②とも4.5以上	
			実績値	①4.5②4.8	①4.7②4.6	①4.6②4.6	
			評価	S	S	S	
*参加者満足度：5段階評価（参加者対象のアンケートにより算出）							
困難な取組における進捗状況評価	重点取組4-1「県民の自発的・主体的な活動の支援」 重点目標4-4 「県民の新たな価値創造に向けた機会創出方策の検討」			A	A	S	
3か年（R4～R6年度）の総括							
<p>重点取組4-1「県民の自発的・主体的な活動の支援」では新たに「ボランティア交流集会」をスタートさせ、継続的に開催することができた。重点取組4-2「オンラインを活用した事業の推進」ではオンラインを活用した事業を積極的に開催し、時間と場所にとらわれない参加機会を提供できるようになった。重点取組4-3「集成型事業による交流機会の創出・提供」はワークショップを取り入れた事業を実施し、職員のファシリテーション能力の向上を図りながら参加者同士の交流機会を創出した。重点取組4-4「県民の新たな価値創造に向けた機会創出方策の検討」では、交流による価値創造の機会は増えているものの、図書館利用で得た「発見・気づき」を発表する場の設定はボランティアからの「ヒトハコ本棚」による発信にとどまった。全体的には成果が見られた。今後は、県民の自発的・主体的な活動をさらに支援するとともに、県民の価値創造を促進するための取組を強化していく必要がある。</p>							
<p>埼玉県立図書館協議会（サービス評価小委員会）によるコメント</p> <p>イベントのハイブリッド開催など、参加者の選択肢が増える形で事業実施を継続できていることは評価できる。他機関等とも連携をして、ヒトハコ本棚のような県民同士のコミュニケーションの充実を図る取組をさらに進めてほしい。ボランティア活動の成果のフィードバックや見える化ができるとよい。</p>							

重点目標5 図書館ネットワークの中核機能の充実

各年度の評価	R4年度	R5年度	R6年度	3か年 最終評価	S		
	S	S	S		R4年度	R5年度	R6年度
数値目標 達成状況	図書館等職員向け研修・講座の 開催回数	投入	目標値	30回	30回	30回	
			実績値	33回	36回	42回	
			評価	S	S	S	
	先進的な事業・業務の相談件数	活動	目標値	430件	430件	430件	
			実績値	986件	921件	1,019件	
			評価	S	S	S	
	県立図書館職員が講師を務めた 研修・講座等の参加者満足度*	成果	目標値	4.5以上	4.5以上	4.5以上	
			実績値	4.7	4.8	4.7	
			評価	S	S	S	
*参加者満足度：5段階評価（参加者対象のアンケートにより算出）							
困難な取組における進捗状況評価	重点取組5-4「横断検索機能の拡充」			A	S	S	
3か年（R4～R6年度）の総括							
<p>重点取組5-3「先進的な事業の実施・普及」については、ビジネス・ライブラリアン研修や多文化サービススタート講座などを継続して実施し、サービスの普及に努めた。普及の取組が重点取組5-1「県内市町村立図書館・学校図書館、関係機関等への運営支援と連携の充実」へと繋がり、運営支援をきっかけとして重点取組5-2「司書等専門職員の人材育成（研修）の強化」に結びついた。このことから数値目標は3か年を通してすべて目標値を超え、特に先進的な事業・業務の相談件数は当初の目標を大幅に上回る実績を残すことができた。重点取組5-4「横断検索機能の拡充」については、連携先を県内大学図書館とし、参加を希望した10館の蔵書が横断検索システムで検索できるようになった。拡充後は減少傾向だった横断検索画面へのアクセス数が微増に転じている。今後は新県立図書館の整備の方向性を見据えた図書館ネットワーク充実のための展開を検討する必要がある。</p>							
<p>埼玉県立図書館協議会（サービス評価小委員会）によるコメント</p> <p>研修内容が充実していて満足度が高いことは評価できる。今後、経験の浅い職員のニーズの把握も含めた研修の充実を図ってほしい。大学図書館や公共図書館等の連携が進んでいる点も評価できる。図書館職員間のコミュニケーションにチャットツールを活用するなど、図書館ネットワークのさらなる充実を図ってほしい。</p>							

図書館事業の概要

1 埼玉県立図書館について

埼玉県立図書館は、「県立社会教育施設再編整備計画」（平成14年10月策定）に基づき、平成15年度から浦和・熊谷・久喜の3館で機能を分担してきた。

平成27年度からは熊谷・久喜の2館で資料・サービスを分担し、現在、併せて約160万冊の蔵書により、県民の生涯学習のニーズに応えられるよう、多様な活動を展開している。

熊谷図書館

人文科学、社会科学、産業分野を担当するとともに、ビジネス支援、地域・行政資料、多文化サービス及び視聴覚資料サービスの中心館である。

また、県立図書館全体の図書及び視聴覚資料の収集整理業務を一括して行うとともに、県内市町村立図書館等との物流ネットワークの要として、相互貸借業務を推進している。

久喜図書館

自然科学、技術、芸術、言語、文学分野を担当するとともに、健康・医療情報、児童資料、子ども読書支援、バリアフリー読書（障害者サービス）及び新聞・雑誌サービスの中心館である。

浦和分室

平成27年度、熊谷図書館の分室として県立文書館1階に設置した。

予約した県立図書館所蔵資料の貸出・返却・複製のほか、データベースの提供、県職員からの調査・相談（行政支援サービス）の受付などを行っている。県立図書館所蔵資料を紹介するため、令和7年2月から、熊谷図書館、久喜図書館で実施したミニ展示の一部を巡回展示している。

2 埼玉県立図書館をめぐる動き

令和5年10月策定「新埼玉県立図書館基本構想」の重点機能及び主なサービスを踏まえ、教育委員会定例会（令和7年2月21日開催）で、新埼玉県立図書館の施設整備の方向性及び設置場所の候補地が示された。

3 図書館サービス評価

効率的で質の高い利用者サービスを推進していくため、平成18年度からサービス評価指標を定め、数値目標を設定し、図書館ウェブサイトで達成状況を広く県民に公表している。評価指標の満足度を図るため、来館者アンケート、ウェブアンケートを実施している。

なお、本指標は、埼玉県立図書館協議会から選出された委員を構成員とするサービス評価小委員会の評価を受けている。

令和6年度は、次期（令和7年度～9年度）の重点目標・重点取組・評価指標を検討し、策定した。

4 主要業務

（1）資料の収集・整理

2館の図書資料は、熊谷図書館で一括して収集・整理業務を行っている。

資料の発注から受入・整理までを図書館システムで管理するとともに、資料の選定方法として見計らい（現物選定）方式を採用することにより、精度の高い選定と利用者への迅速な資料提供を行っている。

資料の選定・収集は、「埼玉県立図書館資料収集方針」に基づき、県立図書館として求められる参考図書・専門図書等を対象に幅広く行っている。また、一般に流通していない地域・行政資料や官公庁・企業・団体等の発行した資料を積極的に収集し、所蔵資料の充実に努めている。

収集した資料は速やかに整理して利用できるようにし、県民の課題解決の助けとするとともに県内市町村立図書館支援に貢献している。

目録情報を作成する際は適切な分類・件名を付与し、注記の記述を充実させるなど、利用者が探しやすくなるような工夫を行っている。また、長期にわたって資料を利用できるよう適切な装備を行い、資料保存に努めている。

令和3年度から県が発行するオンライン資料（オンライン上で公開している刊行物）の収集を開始し、令和4年度から埼玉県立図書館デジタルライブラリー上で公開している。令和5年度から県内の市町村で発行したデジタル行政資料の収集・公開を開始している。

(2) 資料保存対策

埼玉県立図書館では、県民の財産である蔵書を将来にわたって利用できるよう、様々な資料保存対策に取り組んでいる。

外部書庫も含めた各館書庫の保存環境を定期的に確認するとともに、換気や除湿などの必要に応じた対策を行っている。

県民への啓発・普及活動として、館内では資料保存啓発ポスターの掲示やリーフレット「本の修理きほんのき」を配布している。また、汚破損資料貸出時には注意喚起のしおりを添付して貸し出す、新規利用登録の方には適切な資料の扱い方を図解したチラシを配布する等、資料保存への理解を呼びかけている。

「図書館と県民のつどい埼玉」に「ブックケア 未来につながる保存の技術」を出展し、補修体験コーナー等を通して資料保存の考え方の普及に努めている。

また、「埼玉県立図書館資料補修マニュアル」の整備、補修技術の研修を実施し、職員の補修技術向上を図っている。

(3) 調査・相談（レファレンスサービス）

レファレンスサービスは、課題解決支援機能の強化をめざす県立図書館サービスの大きな柱である。活字資料（各種図書資料、新聞・雑誌等）に加え、インターネット、オンラインデータベース等の電子情報も活用し、来館者はもとより、図書館ウェブサイトや電話、ファクシミリ等による個人及び他の図書館からの調査依頼にも応じている。また、非来館サービスの向上のためにレファレンス入力フォームの改修など、図書館ウェブサイト等からのレファレンス申込の利便性向上に取り組んでいる（令和6年度図書館ウェブサイトからの受付処理件数:163件）。

県内市町村立図書館等からの調査依頼に応じることを目的とした「埼玉県立図書館・図書館協力レファレンス掲示板」を平成22年度から設置・運営している。令和7年2月には「埼玉県立図書館 図書館協力ウェブサイト」へ移設した。

図書館ウェブサイトの「調査・相談（レファレンス）」ページでは、重点サービスに位置づけられている分野（埼玉県に関すること、健康・医療情報、ビジネス支援）の調査事例を掲載し、サービスのPRに努めている。また、個人、県内市町村立図書館、類縁機関等を対象に満足度を調査するアンケートを実施している。

専門性の高いサービスの提供を目指し、「調べ方案内」「調査・研究に役立つリンク集」「埼玉県暮らしに役立つリンク集」「埼玉の図書館類縁機関案内」を作成・維持管理し、インターネット上の情報源の提供を行っている。

国立国会図書館が運営する「レファレンス協同データベース」に参加し、多数のレファレンス事例等を一般公開しており、国立国会図書館長から17年連続となる礼状が贈られた。

このほか、県民の情報活用能力の向上を図ることを目的に、2館共通事業として「情報の探しかた講座」を実施している。

(4) 集会行事・資料展

所蔵資料を紹介し利用促進を図るため、名作映画鑑賞会や郷土に親しむ映画会、夏休み映画会、おはなし会等の定例集会行事のほか、担当分野に関する講座・講演会や資料展・ミニ展示・パネル展示等を随時開催している。

このほか、熊谷図書館では、ビジネス支援セミナー、レコード鑑賞会、デジタル化資料を活用したWEB資料展等を実施、久喜図書館では、子ども読書やバリアフリー読書（障害者サービス）に係る事業等を実施している。

(5) 図書館協力・振興活動

ア 協力業務

県域における相互貸借ネットワークの要として、県立及び県内市町村立図書館等の図書館協力業務の中心的役割を担っている。

「埼玉県内公立図書館等横断検索システム」（平成17年度～）の運用により、県域における相互貸借を支援するほか、単館所蔵データの配布（平成18年度～）により県内市町村立図書館等における資料保存体制の整備を図っている。

県内市町村立図書館等のネットワークの強化を図るため、埼玉県図書館協会図書館協力担当者会の事務局として、「図書館協力担当者会」を開催し、県内市町村立図書館等と協議・意見交換しているほか、「相互貸借業務説明会」を開催し、相互貸借に係る実務的な説明を行い、図書館間の共通理解を図っている。

令和6年度から県内市町村立図書館等の課題解決に向けた取組を支援する訪問相談を実施している。

(ア) 協力車（搬送システム）

相互貸借資料の県内物流ネットワークの中心として、熊谷図書館を起点として協力車を運行している。

協力車は11コース設定し、久喜図書館を週4回、浦和分室、さいたま市を週3回、外部書庫、春日部市、川越市、所沢市、埼玉大学を週2回、59市町村・8機関・県立大学を週1回巡回している。

(イ) 情報提供

県内市町村立図書館等の行事予定や連絡事項等の情報誌として「協力車だより」を年4回発行するほか、各図書館の協力業務担当者向けの「埼玉県立図書館 図書館協力ウェブサイト」を運営し、より迅速な情報提供に努めている。

(ウ) 貸出文庫

同一図書を20冊程度のセットにし、読書会等の集団読書用として、県内市町村立図書館等を通じ県内の読書グループや学校等を対象に提供している。

イ 振興業務

(ア) 配本所

県内の図書館未整備の自治体について、教育委員会や公民館図書室と協力提携し、配本所を設置している。令和6年度時点では、3町5か所の公民館図書室等を対象に配本している。

また、配本所の担当者向けに「公民館図書室等実務担当者会」を年1回開催し、運営相談を行っている。

5 特色あるサービス

(1) ビジネス支援サービス（熊谷）

県民の就業、起業、スキルアップ及び県内企業の経営改善等、仕事に関する課題解決を支援するために、「ビジネス支援サービス」を重点サービスと位置づけて内容の充実に努めている。

ビジネス支援室では、ビジネス関係図書約4,500冊、雑誌約90誌、配布用パンフレット約130種のほか、データベース(11種)と端末3台を設置し、県民、県内企業、その支援者向けに資料・情報を提供している。

関連機関との連携事業では、ハローワーク熊谷との共催による就業支援講座や県よろず支援拠点の後援によるビジネス支援セミナーを実施している。創業・ベンチャー支援センター埼玉との共催事業である「女性創業相談会」(個別相談)を、原則毎月第1木曜日に開催している。また、同相談会の参加促進のため「起業入門セミナー」を年1回開催している。

そのほか、総合教育センター主催の高等学校初任者研修教科別研修(商業)の一部を当館で

開催するなど、県の他部局・機関、熊谷市、商工会議所、経営者団体、教育機関等との連携も継続して行っている。

また、ビジネス支援サービスを普及させるため、県内市町村立図書館等職員を対象として「ビジネス・ライブラリアン研修」を開催している。

令和7年3月、ビジネス情報の調べ方をまとめた「仕事に役立つリサーチガイド@埼玉」第3版を発行した。

(2) 多文化サービス（熊谷）

外国の方が日本を理解し日本で生活するための資料、母国の情報を得るための資料を継続して収集・提供するとともに、生活に必要な情報も含め、図書館ウェブサイト(日本語を含む多言語)での情報提供に努めている。また、県内図書館の多文化サービスを支援し、県民の多文化理解を図るための事業を企画実践している。

外国語資料コーナー(令和6年度資料数:図書21,852冊、雑誌38誌、新聞10紙)には、県内で外国人登録者の多い中国語、韓国・朝鮮語、英語、ポルトガル語、ベトナム語の5言語を中心に、現在42言語の外国語資料を配置している。

また、外国の方が日本での生活に必要な情報を提供するため、県内市町村発行の「生活ガイド」を収集している。そのほか、大使館等に依頼し、最新のパンフレット類を収集・公開して各国の情報を提供している(令和6年度収集数:ヨーロッパを中心に56タイトル)。

県民の多文化理解と所蔵資料の周知・活用を図るため、新刊リストを作成するとともに、資料展及びミニ展示、外国語資料普及事業を行っている。

また、「埼玉県立熊谷図書館外国語資料のご案内」(日英併記リーフレット)を更新・配布するとともに、「利用案内(7言語)」を配布及び図書館ウェブサイト上に公開する等、多文化サービスの広報に努めている。

(3) 地域・行政資料サービス（熊谷）

埼玉県に関連した地域・行政関係資料の網羅的な収集に努め、埼玉資料室において提供している。県史、県内の全市町村史、統計書、各種報告書、郷土の歴史・民俗を主題とした雑誌、市町村広報誌など、豊富な資料の蓄積をもとに、レファレンスサービスを行っている。また、県職員からの調査・相談も随時受け付けているほか、データベース講座を実施している(行政支援サービス)。

図書館ウェブサイトでは次のものを公開・提供している。

「埼玉関係データベース」は「埼玉新聞」記事見出し索引、埼玉関係雑誌の記事見出し索引、埼玉関係人物文献索引、県内史誌目次の4種類を検索できるデータベースである。

「デジタルライブラリー」では、県立図書館が所蔵する古典籍・古写真、絵図のほか、県立図書館が収集したインターネット上で公開されている県内のデジタル行政資料を公開している。また、国立国会図書館が運用する「ジャパンサーチ」にも参加している。

WEB資料展では、デジタル資料や古写真などを活用し、来館しなくても楽しめるよう開催している。

（４）視聴覚資料サービス（熊谷）

県立図書館2館の視聴覚資料の収集・整理を一括して行っている。

映画会等に活用できる団体貸出用DVDを積極的に収集し、図書館ウェブサイトにも所蔵一覧及び過去の映画会の上映作品一覧を公開している。

また、16ミリ映画フィルムを一元的に管理・運用するとともに、「16ミリ映写機技術講習会」を平成22年度から継続して開催し、映写機を操作できる人材を育成している。

令和7年2月から図書館ウェブサイトにてサービス紹介動画を掲載し、所蔵資料の利用促進を図っている。

（５）健康・医療情報サービス（久喜）

県民が自ら調べ課題解決を図るために「健康・医療情報サービス」を重点サービスと位置づけて内容の充実に努めている。「健康・医療情報コーナー」には、図書約8,800冊、雑誌約60タイトルのほか、持ち帰り可能な各種パンフレットを揃え、「がん」「妊活・出産・育児」「見て・聴いて・感じる読書」「認知症」「闘病記」の情報コーナーを特設している。

県民向け事業として、健康・医療情報講演会、健康・医療情報の探しかた講座、関連資料展を実施している。令和6年10月、健康・医療情報の調べ方をまとめた「健康・医療情報リサーチガイド@埼玉」を全面改訂した。掲載したインターネット情報には二次元コードをつける等、より便利に使いやすく変更した。またテーマ別の調べ方案内や相談窓口の情報を図書館ウェブサイトにて公開し、非来館でも活用できる情報発信にも力を入れている。

また、令和6年度は「ウェスタ川越 県民ふれあいフェスタ」「県庁オープンデー」といった大規模イベントにも出展し、県民へのPRに努めた。

県内市町村立図書館等向け事業として、健康・医療情報サービス研修会を開催している。

（６）子ども読書支援サービス（久喜）

児童資料の資料センターとして、児童資料の網羅的な収集に努め、資料の貸出やレファレンスサービスを実施している。

子ども図書室には、児童書、児童雑誌・新聞、児童書研究資料のほか「本を読もう」「りんごの棚」「外国語の本」「ティーンズ」等のコーナーを設置している。令和6年度は「外国語の本」コーナーのリニューアルを実施した。また、資料展を開催し、所蔵資料の活用を図っている。

子ども読書支援センターの機能として、県内図書館や子供読書活動に関わる方からの相談業務、「子ども読書支援ボランティア」（令和6年度現在登録者数：5人）の協力による県内外の情報収集及び発信を行っている。

県内市町村立図書館等への支援としては、児童サービスの資質向上を図るための担当者向け研修の企画・実施、ボランティア団体等への支援として、「おはなしボランティア指導者」（令和6年度現在登録者数：39人）による「読み聞かせボランティア団体のための講師派遣」事業（令和6年度派遣者数：延べ14人）、おはなしボランティア指導者のフォローアップ研修会を実施、学校への支援としては、学校図書館に関わる方を対象とした学校図書館講座の開催、特別支援学校への運営相談等を実施している。令和6年度は運営相談の一環として「特別支援学校図書館運営相談に関わるアンケート」調査を実施した。

また、「図書館と県民のつどい埼玉」において、「こども読書活動交流集会」を開催し、子供読書活動の関係者や団体等の交流を図っている。

そのほか、「埼玉県立図書館司書がすすめるっておきのえほん100冊ー親子のふれあいえほんばこ」「埼玉県立図書館司書のっておきのえほん ふれあいノート」を配布する「タネまきプロジェクト」を実施している。令和6年度は、「県庁オープンデー」に出展し、プロジェクトのPRに努めた。

子供を対象とした事業として、子ども読書の日記念「おおきなおはなし会」、家庭教育アド

バイザーによる「親子ふれあい講座」を開催している。

（７）障害者サービス（久喜）

県立図書館 2 館の障害者サービスの中心館として、点字・録音資料の製作、県内市町村立図書館等の障害者サービスの支援を行っている。また、視覚障害、発達障害、肢体不自由等の障害により活字による読書が困難な方に対し、資料やデジタイズ再生機の貸出、対面朗読サービス、障害者サービス用資料目録（点字、デジタイズ等希望する媒体）の配布を行っている。令和 4 年度から資料紹介の動画をウェブサイトで公開している。

2 館で実施する対面朗読は、利用者と音訳者が図書館に来館して行う直接対面朗読と、利用者の自宅と音訳者のいる図書館を Teams で結んで行うオンライン対面朗読を実施している。

専門書等の資料の製作・対面朗読を行うため、音訳者（令和 6 年度現在の登録者数：45 人）、デジタイズ編集者（同：13 人）を対象に、毎年研修会を実施している。令和 5・6 年度に新規音訳者養成講座を 2 年計画で実施した（修了者：18 人）。

また、布絵本の収集・製作・貸出を行うとともに、手作り布絵本講座を開催している。

令和 6 年度は、「ウエスタ川越県民ふれあいフェスタ」及び「県庁オープンデー」といった大規模イベントにも出展し県民への PR に努めた。

（８）新聞・雑誌サービス（久喜）

県立図書館 2 館の新聞・雑誌等、逐次刊行物の収集・整理の中心館として、熊谷図書館と協力して逐次刊行物の整備を行っている。新聞に関しては、一般紙の収集のほか、地方版の製本を行い、利用に役立てている。雑誌は、一般誌や専門誌、専門機関の研究報告書等を収集するとともに、移管雑誌（県内市町村立図書館等の廃棄雑誌）を受け入れ、利用に役立てている。

また、県内の逐次刊行物の所蔵状況をデータベースとして公開し、資料の利用促進と相互貸借の円滑化を図っている。図書館ウェブサイト「埼玉県内公共図書館等所蔵雑誌一覧」及び「埼玉県立図書館所蔵購入新聞一覧」を公開し、図書館協力ウェブサイト「埼玉県内公共図書館等所蔵新聞一覧」を公開している。

（９）インターネット情報利用サービス

インターネット情報へのアクセスの機会を提供するため、利用者自身が操作可能なパソコン（視覚障害者用音声パソコン含む）を備え、インターネット情報利用サービスを提供しているほか、公衆無線 LAN 環境を整備し、利便性向上に努めている。

6 図書館システム

図書館システムは、平成 15 年 3 月に本格導入し、おおむね 5 年ごとに更新を行ってきた。

現在のシステムは令和 5 年 12 月に更新を行ったもので、システムのサーバは「埼玉縣市町村共同クラウド」のクラウド環境内で稼働している。

図書館ウェブサイトや蔵書検索、資料のウェブ予約、データベース等座席のウェブ予約などのサービスを提供しているほか、国立国会図書館とのデータ連携も行っている。

7 広聴、広報

「利用者の声」を設置して県民の要望・意見を聴取するとともに、迅速な回答に努めている。

2 館共通の広報紙として「埼玉県立図書館だより」を年 2 回発行するほか、図書館ウェブサイトや図書館ブログ、X を通じて迅速・的確な情報発信を図っている。

このほか、各館において広報紙「KUMATO 県立熊谷図書館だより」「KUKITO 県立久喜図書館だより」を隔月で発行し、各館のイベントを中心に広報している。

8 埼玉県図書館協会・読書推進運動協議会

埼玉県図書館協会は、平成 27 年度から熊谷図書館内に事務局を置き、市町村立図書館、大学図書館や学校図書館との連携を図り、館種を越えた本県図書館サービスの振興に努めている。

部会として、公共図書館部会、学校・大学図書館部会を置いている。公共図書館部会には、研修企画、参考調査及び地域資料（以上熊谷）、児童サービス及び障害者サービス（以上久喜）の各専門委員会を設置し、その事務局として、市町村立図書館職員の専門委員と連携して研修会を企画・運営している。

埼玉県読書推進運動協議会は、事務局を熊谷図書館に置き、全国組織との連絡調整や県内の活動調査等の窓口となっている。

埼玉県内公立図書館等横断検索システム

埼玉県内の市町立図書館等の蔵書を一度に検索することができるシステムで、県内図書館等の協力のもと埼玉県立図書館が管理・運営している。

現在の横断検索システムは、平成30年12月から運用している。

検索できる図書館は、埼玉県立図書館及び県内市町立図書館60館、12大学、その他7機関である。
(参加数は令和7年4月1日現在)

横断検索システムウェブサイト <https://www.lib.pref.saitama.jp/calil/index.html>

協力車(搬送システム)

県立図書館では、県立2館(熊谷・久喜)、浦和分室、外部書庫及び県内の市町村立図書館等(図書館未設置の町においては公民館図書室)を巡回する「協力車」を運行し、協力貸出資料や県域の相互貸借資料等を搬送している。

さらに、埼玉大学図書館・県立大学情報センターや県内の図書館類縁機関(県立総合教育センター教育資料室、県議会図書室、県民活動総合センター情報センター、さいたま文学館、県男女共同参画推進センター情報ライブラリー、国立女性教育会館女性教育情報センター、県福祉情報センター、国立保健医療科学院図書館)を巡回し、県内図書館の物流ネットワークを支えている。

(令和7年4月1日現在)

曜日・コース		巡回箇所
月	1コース	県立総合教育センター→県立久喜→春日部市→埼玉大学→県議会図書室→さいたま市
火	2コース	鴻巣市→北本市→桶川市→さいたま文学館→浦和分室→吉川市→松伏町→幸手市
	3コース	川越市→三芳町→入間市→日高市→鶴ヶ島市→国立女性教育会館→東松山市
水	4コース	吉見町→戸田市→蕨市→川口市→朝霞市→志木市→富士見市→ふじみ野市
	5コース	深谷市→本庄市→上里町→神川町→美里町→鳩山町→外部書庫→ときがわ町→嵐山町→滑川町→熊谷市
	6コース	県立久喜→さいたま市→浦和分室→埼玉大学→国立保健医療科学院→和光市→新座市→所沢市
木	7コース	行田市→羽生市→加須市→県立久喜→久喜市→杉戸町→宮代町→春日部市→白岡市→蓮田市→伊奈町→県民活動総合センター
	8コース	長瀨町→皆野町→小鹿野町→秩父市→横瀬町→寄居町→東秩父村→小川町
金	9コース	川島町→坂戸市→川越市→所沢市→狭山市→飯能市→毛呂山町→越生町→外部書庫
	10コース	上尾市→さいたま市→県立大学→越谷市→三郷市→八潮市→草加市
土	11コース	県立久喜→県男女共同参画推進センター→県福祉情報センター→浦和分室

※発着は県立熊谷図書館

埼玉県立図書館が提供するデータベース(令和7年4月1日現在)

代＝代行検索:利用者の方に代わって、職員が端末を操作します。 浦分＝浦和分室

	名称	提供館	印刷等条件【条件のあるもののみ記載】
新聞記事	① 朝日新聞クロスサーチ (あさひ しんぶん くろすさーち)	熊谷・久喜	1回につき見出し1,000件まで／本文50件まで
	1879年からの朝日新聞を検索・閲覧できます。朝日新聞の本紙(1985年～)、埼玉県南部版(1988年6月～)・東部+西部版(2009年10月～)を含む地方版、AERA、週刊朝日(2000年4月以降のニュース面)、人物データベース、歴史写真アーカイブ(1931年頃～敗戦)、アサヒグラフ、英文ニュース(2001年4月～)も検索できます。 また、朝日新聞縮刷版(1879年～1999年、埼玉県地方版は1932年8月～)も検索・閲覧できます。		
	② ヨミダス (よみだす)	熊谷・浦分	1回につき見出し1,000件まで／本文50件まで
	創刊号(1874年)から最新号までの読売新聞を検索・閲覧できます(埼玉版は1933年5月～)。このほかに人物検索や英字新聞も検索できます。		
③ 毎索 (まいさく)	熊谷 (代:久喜・浦分)	1回につき見出し1,000件まで／本文50件まで	
	創刊号(1872年)から最新号までの毎日新聞を検索・閲覧できます(埼玉版は1994年～)。このほかに『週刊エコノミスト』や英字ニュースも検索できます。		
④ ELNET ELDBアカデミック (いーえるねつと いーえる でーたべーす あかだみっく)	熊谷・浦分		
	1988年からの新聞・雑誌記事を検索できます。全国紙・専門紙・地方紙と経済系週刊誌を中心とした雑誌から、採録基準に沿った記事約4,500万件を、PDF形式で実際の掲載イメージのまま閲覧できます。		
法律・行政	⑤ D1-Law.com法情報総合データベース (でいーわんろう どつとこむ ほうじょうほう そうごう でーたべーす)	熊谷・久喜・浦分	1回につき本文5件まで
	『判例体系』『法律判例文献情報』『現行法規』のオンライン版です。憲法から告示までの法令、そして判例とこれを理解するための要旨・解説情報や文献情報などを検索できます。明治から現在までに判例誌に公表された全分野の判例について、キーワード、裁判年月日などから調べられます。		
⑥ 官報情報検索サービス (かんばんほう じょうほう けんさく さーびす)	熊谷・久喜・浦分		
	1947年5月3日から当日発行分までの官報(憲法改正・詔書・法令・叙任及び辞令・予算・条約・告示・国会事項などを編集して毎日発行)を日付やキーワードから検索できます。		
経済・ビジネス	⑦ 日経テレコン (につけい てれこん)	熊谷	要図書館カード 1回につき記事データ見出し100件まで／本文10件まで
	日本経済新聞社で発行している4紙の新聞記事を過去にさかのぼって検索できるほか、企業情報や人事情報、最新のニュースやマーケット関連情報が検索できます。 (※日本経済:1975年1月～ 日経産業:1975年4月～ 日経流通:1975年1月～ 日経金融:1987年10月～2008年1月)		
	⑧ Mpac マーケティング情報パック (えむぱく まーけいていんぐ じょうほう ぱく)	熊谷	
	約2,000品目の市場規模・予測、マーケットシェア、家計調査データ、ドラッグストアPOSデータ、消費者アンケートなどのマーケティング情報をまとめて検索できます。		
	⑨ 市場情報評価ナビMieNa (しじょうじょうほう ひょうか なび みーな)	熊谷・久喜・浦分	
地域の商圏力を分析するためのマーケティングデータベースです。地域(町丁)を指定して、規模、成長性、富裕度、吸引力、消費購買力等の指標で、地域の評価をレポート形式で出力できます。町丁から県単位まで、詳細なマーケット評価と地域の比較が可能です。※埼玉県を含む周辺7都県が対象			
⑩ JRS経営情報サービス (じえいあーるえす けいえい じょうほう さーびす)	熊谷	印刷物に「サンプル」の文字を押印	
	中小企業経営に的を絞ったデータベースです。経営戦略、人事労務、税務、財務、法務、業界情報、経費削減の知恵などの約15,000件の情報を閲覧できます。		
⑪ 東洋経済デジタルコンテンツライブラリー (とうよう けいざい でじたる こんてんつ らいぶらりー)	熊谷		
	東洋経済新報社の経済・ビジネス・企業情報誌『週刊東洋経済』『会社四季報』『就職四季報』を検索・閲覧できるデータベースです。『週刊東洋経済』をテキストでは1997年1月4日号から、PDFでは2003年2月15日号から収録しています。		

	名称	提供館	印刷等条件【条件のあるもののみ記載】
経済・ビジネス	⑫ TSR企業情報ファイル CD・Eyes50 (てい-えすあーる きぎょうじょうほうふあいる しーでい-あいず ごじゅう)	熊谷	要図書館カード 1日につき20件まで
	日本の売上上位50万社の企業情報を収録したDVD-ROMです。地域、業種、従業員数など23項目の検索キーを組み合わせで企業を検索でき、営業種目、資本金、売上、利益などの企業データが掲載されています。		
経済・ビジネス	⑬ ルーラル電子図書館 (る-らる でんし としょかん)	熊谷・久喜 (代:浦分)	
	農山漁村文化協会が提供する農業と食品に関するデータベースです。『農業技術大系』『地域活用資源 食品加工総覧』のほか、1985年以降の月刊誌『現代農業』バックナンバーの記事などを収録しています。		
論文・雑誌記事	⑭ 医中誌Web (いちゅうし うえぶ)	熊谷・久喜	
	医学中央雑誌刊行会が作成する国内医学論文情報の検索サービスです。国内発行の医学・歯学・薬学・看護学及び関連分野の定期刊行物から論文の書誌的事項(タイトル・著者・掲載誌など)を調べることができます。		
	⑮ 最新看護索引Web (さいしん かんごさくいん うえぶ)	久喜	
	国内発行の看護及び周辺領域の雑誌・紀要などに掲載された文献の中から、看護の実践・研究・教育に関する文献情報(書誌的事項など)を検索できます。「日本看護学会誌(電子版)」PDFを全文閲覧・印刷できます。		
	⑯ JDream III (じえいどりーむ すりー)	久喜	
	科学技術や医学・薬学関係の国内外の文献情報を検索できる、日本最大級の科学技術文献データベースです。記事本文をデータベースから見ることはできませんが、一部全文リンクがあるものがあります。海外文献は、日本語による抄録を掲載しています。		
論文・雑誌記事	⑰ MagazinePlus (まがじん ぷらす)	熊谷・久喜・浦分	1回につき20枚まで
	一般誌から専門誌、大学紀要、海外誌紙まで収録した雑誌記事のデータベースです。キーワードなどから、どの雑誌・図書に収録されているかを調べることができます。		
	⑱ Web OYA-bunko (うえぶ おおや ぶんこ)	熊谷 (代:久喜・浦分)	
幅広いテーマ・ジャンルの雑誌を所蔵する大宅壮一文庫の雑誌記事索引約732万件を検索できるデータベースです(2025.6現在)。別メニューの「目録検索」では、1987年以前の100万件の記事索引を検索できます。世相・風俗など「時代の空気」を感じ取れる資料にめぐり逢うことができます。			
論文・雑誌記事	⑲ 日経BP記事検索サービス (にっけい びーびー きじ けんさく さーびす)	熊谷・久喜 (代:浦分)	
	日経BP社が発行する雑誌の記事を、テキスト形式かPDF形式で閲覧できるデータベースです。キーワードで検索し、見たい記事を誌名や内容分類で絞り込むことができます。		
事典・人物	⑳ ジャパンナレッジLib (じゃばん なれっじりぶ)	久喜 (代:熊谷・浦分)	
	ネットアドバンス社が提供する辞書・事典のデータベースです。80の百科事典や国語辞典、語学辞書、人名事典など、多彩なコンテンツを一括して検索することができます。		
国立国会図書館	㉑ デジタル化資料送信サービス (でじたるか しりょう そうしん さーびす)	熊谷・久喜	要図書館カード 1回の申込みにつき 資料10点以内かつ合計100枚まで
	国立国会図書館が所蔵するデジタル化資料のうち、絶版等の資料を県立図書館の端末から閲覧できます。		
国立国会図書館	㉒ 歴史的音源の配信提供サービス (れきしてきおんげん の はいしん ていきょう さーびす)	熊谷・久喜	要図書館カード
	国立国会図書館が提供する約5万件の歴史的音源を県立図書館の端末から視聴できます。		

令和7年度当初予算概要

1 県立図書館管理運営関係予算

(単位 千円)

事業名	館名	予算額	摘要
図書館サービス 運営費 (教育局共通経費 令達分を含む)	熊谷図書館 (うち資料費)	71,533 (41,966)	サービス運営に係る経費 ・館の維持管理・運営 ・協議会の開催・図書館活動 ・図書、資料の収集・整理・保存 ・逐次刊行物、視聴覚資料の収集・整理 ・雑誌等の合冊製本 ・視覚障害者への対面朗読 ・録音資料の製作・貸出 ・子供読書活動推進・支援 ・外部書庫、浦和分室の管理運営経費
	久喜図書館 (うち資料費)	32,486 (16,549)	
2館合計 (うち資料費)		104,019 (58,515)	
2館前年度予算額 (うち資料費)		109,036 (61,819)	
対前年度比較 (うち資料費)		△5,017 (△3,304)	△4.6% (△5.3%)

2 県立図書館関連事業予算

(単位 千円)

事業名	予算額 (対前年度比較)	前年度予算額	摘要
県立図書館 情報化推進事業	29,592 (△123)	29,715	資料検索や資料管理に ICT (情報通信技術) を活用し、図書館の効率的な運営と県民への情報提供サービスの向上を図る経費 ・県立図書館コンピュータシステムの維持管理費
県立図書館利用 環境整備事業	9,049 (△2,317)	11,366	資料を適切に維持・管理し県民が各種資料・情報を快適に入手し活用するためのサービス環境整備経費 ・貸出手続確認装置 (ブックデ'アクションシステム) の賃借 ・マイクロフィルムリーダーの賃借 ・外部オンラインデータベースの賃借 ・利用者コピー機の設置・更新 ・オーバーヘッドスキャナーの賃借
図書館資料相互 貸借推進事業	15,715 (792)	14,923	相互貸借資料の搬送を行う協力車の運行業務委託費 ・2 県立図書館、63 市町村、8 機関 2 大学
合計	54,356	56,004	

埼玉県立図書館協議会

委員名簿（任期 令和7年7月1日から令和9年6月30日）

	ふり 氏	がな 名	所 属		ふり 氏	がな 名	所 属
1	いとう 伊藤	あゆみ あゆみ	久喜市立本町小学校長	8	うえたけ 植竹	ともこ 知子	(株)ピーアイピー 代表取締役
2	ほんじょう 本城	ちあき 千晶	県立北本高等学校長	9	しんどう 新藤	とおる 透	國學院大學教授
3	あべ 阿部	はるみつ 晴光	さいたま市立中央図書館長	10	なかた 中田	きょうこ 京子	公募委員
4	いちかわ 市川	くみ 紅美	(一社)埼玉県文化団体連合会 理事	11	なかやま 中山	こうじ 浩二	公募委員
5	さかい 阪井	えみこ 栄見子	埼玉県地域婦人会連合会 常任理事	12	はしもと 橋本	みさき 弥幸	(株)埼玉新聞社社員
6	かとう 加藤	みゆき 美幸	埼玉県家庭教育振興協議会 理事	13	やまもと 山本	たつや 達也	元県立本庄特別支援学校長
7	いがらし 五十嵐	しずえ 静江	元草加市立中央図書館 副館長	(所属は令和7年7月1日現在)			

令和6年度開催状況

回数	開催年月日	主 な 議 事
1	令和6年7月23日	令和5年度事業実施状況について 令和6年度予算及び事業について 埼玉県立図書館運営の重点目標及び重点取組（令和4～6年度）の 令和5年度実績と評価について 図書館活動の活性化へ向けた取組みについて
2	令和6年11月15日	埼玉県立図書館の健康・医療情報サービスについて 埼玉県立図書館の児童サービスと子ども読書支援センターについて
3	令和7年3月4日	埼玉県立図書館運営の次期基本方針及び令和7～9年度重点目標・ 重点取組について 埼玉県立図書館の多文化サービスについて

令和7年度開催予定

第1回：令和7年7月31日(木)，第2回：令和7年11月，第3回：令和8年2月

答申・建議等（平成15年以降）

- 平成17年3月「埼玉県立図書館の振興方策について」建議
- 18年10月「県立図書館の子どもの読書活動推進に係る提言」
- 20年10月「市町村立図書館等との連携協力に係わる提言」

所蔵資料・機器

(令和7年3月31日現在)

区 分		熊谷図書館	久喜図書館	2館合計	
図書	館内用	一般図書	556,252	406,337	962,589
		地域・行政資料	235,304	39,821	275,125
		児童図書	36,716	167,137 ^{*1}	203,853
		小計(冊)	828,272	613,295	1,441,567
	館外用 ^{*2}	173,485	-	173,485	
	合計(冊)		1,001,757	613,295	1,615,052
新聞・雑誌等	新聞	購入(タイトル)	51	21	72
		寄贈(タイトル)	77	18	95
		合計(タイトル)	128	39	167
	雑誌 ^{*3}	購入(タイトル)	270	240	510
		寄贈(タイトル)	1,755	446	2,201
		合計(タイトル)	2,025	686	2,711
	マイクロフィルム(リール)		11,337	3,466	14,803
電子媒体(点)		796	555	1,351	
視聴覚資料	16ミリ映画フィルム(タイトル)		4,503	-	4,503
	8ミリ映画フィルム(タイトル)		203	-	203
	ビデオテープ(タイトル)		4,373	-	4,373
	ビデオディスク(タイトル)		947	217	1,164
	スライドフィルム(タイトル)		899	-	899
	カセットテープ(タイトル)		2,362	-	2,362
	レコード(タイトル)		16,350	-	16,350
	CD(タイトル)		14,963	8,238	23,201
	DVD(タイトル)		2,117	1,659	3,776
	合計(点)		46,717	10,114	56,831
障害者サービス用資料	点字資料	タイトル(冊数)	-	2,129	2,129
			-	(7,051)	(7,051)
	録音資料(テープ)	タイトル(巻数)	-	1,982	1,982
			-	(12,622)	(12,622)
	録音資料(デジター)	タイトル(枚数)	-	1,697	1,697
			-	(1,704)	(1,704)
	LLブック	タイトル(冊数)	-	50	50
		-	(50)	(50)	
布絵本	タイトル(点数)	-	104	104	
		-	(416)	(416)	
合計		-	5,962	5,962	
		-	(21,843)	(21,843)	

*1学校支援セット 305冊を含む。

*2貸出文庫 17,401冊、調べ学習文庫 2,707冊を含む

*3雑誌タイトル数は令和6年度に受入があったもの。

区分	熊谷図書館	久喜図書館	2館合計	
視聴覚機器	16ミリ映写機	13	7	20
	8ミリ映写機	2	1	3
	ビデオテープレコーダー	6	4	10
	ビデオディスクプレーヤー	10	3	13
	スライド映写機	2	2	4
	カセットテープレコーダー	3	1	4
	マルチレコードプレーヤー	0	1	1
	レコードプレーヤー	2	1	3
	CDプレーヤー	2	3	5
	カセットデッキ/CDプレーヤー	1	0	1
	DVDプレーヤー	6	4	10
	ブルーレイディスクプレーヤー	0	3	3
	液晶映写機	1	2	3
	ビデオプロジェクター	1	1	2
	OHP	1	1	2
	テレビモニター	5	3	8
	スクリーン	9	5	14
	暗幕	13	10	23
	合計	77	52	129

区分	熊谷図書館	久喜図書館	2館合計	
障害者サービス用機器	カセットテープレコーダー	-	6	6
	カセットテープデッキ	-	9	9
	カセットプリンター	-	5	5
	デイジー再生機	-	16	16
	デイジー編集用パソコン	-	5	5
	デジタル録音機	-	33	33
	CDコピー機	-	7	7
	点字プリンター	-	2	2
	点字タイプライター	-	4	4
	文書朗読システム	-	1	1
拡大読書器	1	1	2	
合計	1	89	90	
その他	マイクロリーダプリンター	1	1	2
	インターネット情報閲覧用パソコン	6	4	10
	データベース閲覧用パソコン	6	4	10
	視覚障害者用音声パソコン	1	1	2

令和6年度 資料収集(図書)

	熊谷図書館		久喜図書館	
	受入	払出	受入	払出
館内用図書	10,253	5,650	5,369	420
うち児童	444	5,580	2,928	34
うち地域・行政	5,042	0	162	12
電子媒体	5	0	2	1
館外用図書	944	431	-	-
貸出文庫	280	231	-	-
調べ学習文庫	0	0	-	-

令和6年度 オンライン資料 ※インターネット上で公開されている図書又は雑誌に相当するもの

	デジタルライブラリー公開数	新規受入数
地域・行政資料	1,812	1,159

令和6年度 デジタル化資料 ※自館所蔵資料をデジタル化したもの

	作成数(累計)	デジタルライブラリー公開数(累積)	新規作成数	新規公開数
図書・雑誌・その他	2,610	1,292	233	381

デジタル化資料 公開数の内訳	古典籍・錦絵	184
	絵図	81
	明治期から昭和期の図書	139
	雑誌 ()内はタイトル	444 (40)
	新聞 ()内はタイトル	27 (6)
	古写真	417
	合計	1,292

※現状デジタル化を行っている資料群は地域・行政資料のみ

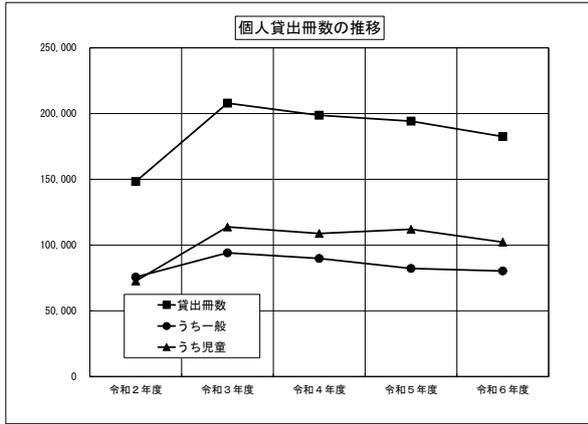
令和6年度利用状況

	熊谷図書館	浦和分室	久喜図書館	合計
1 サービス活動				
開館日数	290	267	289	846
入館者数	120,029	3,606	121,462	245,097
個人登録者数(新規)	1,130	132	1,204	2,466
ウェブサイト				
トップ画面アクセス件数				868,561
WebOPACアクセス件数				7,033,083
県内横断検索入力画面アクセス数				239,472
2 調査研究支援				
(1) レファレンス(参考調査) 受付				
所蔵調査受付冊数(個人)	6,532	439	12,356	19,327
所蔵調査受付冊数(県内市町村立図書館)	375	0	126	501
所蔵調査受付冊数(県内その他)	292	22	21	335
所蔵調査受付冊数(県外)	14	0	35	49
所蔵調査受付冊数計	7,213	461	12,538	20,212
事項調査受付件数(個人)	1,426	22	3,286	4,734
事項調査受付件数(県内市町村立図書館)	14	0	116	130
事項調査受付件数(県内その他)	14	12	41	67
事項調査受付件数(県外)	3	0	69	72
事項調査受付件数計	1,457	34	3,512	5,003
レファレンス(参考調査) 受付件数計	8,670	495	16,050	25,215
(2) 利用案内受付				
利用案内受付件数(個人)	4,137	498	2,322	6,957
利用案内受付件数(県内市町村立図書館)	853	4	110	967
利用案内受付件数(県内その他)	42	150	18	210
利用案内受付件数(県外)	58	1	9	68
利用案内受付件数計	5,090	653	2,459	8,202
(3) 予約・リクエスト				
インターネット(携帯電話用サイトを含む)				43,235
カウンター等	8,639	1,152	5,663	15,454
予約・リクエスト受付件数計				58,689
(4) 資料複写				
利用者数(うち郵送複写)	2,781(95)	156	1,500(19)	4,437(114)
利用冊数(うち郵送複写)	7,965(287)	406	3,896(50)	12,267(337)
枚数(うち郵送複写)	51,784(2,030)	3,731	19,703(262)	75,218(2,292)
(5) インターネット端末利用				
利用件数	7,518		5,762	13,280
(6) データベース利用				
利用件数	2,206	103	835	3,144
3 資料利用(個人・団体)				
(1) 図書・雑誌資料				
個人利用冊数(一般)	44,371	5,553	30,367	80,291
個人利用冊数(児童)	56,381	2,201	43,706	102,288
利用冊数計	100,752	7,754	74,073	182,579
(2) 視聴覚資料・機器				
16ミリ映画フィルム利用点数	366			366
ビデオテープ利用点数	3	6	39	48
ビデオディスク利用点数	1,367		49	1,416
録音テープ利用点数	52	6	2	60
レコード利用点数	33	45	11	89
CD利用点数	11,141	1,819	10,256	23,216
DVD利用点数	2,467	165	3,654	6,286
その他利用点数	74	13	63	150
資料利用点数計	15,503	2,054	14,074	31,631
16ミリ映写機利用点数	7		15	22
8ミリ・スライド映写機利用点数	0		0	0
スクリーン利用点数	0		0	0
暗幕利用点数	78		1	79
その他視聴覚機器利用点数	17		0	17
機器利用点数計	102		16	118
(3) 団体利用				
貸出文庫利用タイトル(冊)数	392(2,931)			392(2,931)
調べ学習文庫・学校支援セット利用件(冊)数			6(180)	6(180)
とっておきのえほん100冊セット利用件(冊)数			5(500)	5(500)
バリアフリー読書セット利用件(点)数			1(20)	1(20)
(4) 配本所利用				
配本箇所数	18			18
配本冊数	2,400			2,400

	熊谷図書館	浦和分室	久喜図書館	合計
(5) 障害者サービス用資料利用				
録音テープ利用タイトル(巻)数			6(27)	6(27)
デジ利用タイトル(枚)数			11,653(11,657)	11,653(11,657)
点字資料利用タイトル(冊)数			808(898)	808(898)
布絵本利用点数			97	97
国立国会図書館からの当館資料データ配信数			6,163	6,163
4 障害者サービス				
利用登録者数				546
対面朗読利用者数	112		66	178
対面朗読利用点数	112		163	275
対面朗読利用時間	221		325	546
5 相互貸借(図書館等)				
(1) 図書・雑誌資料				
貸出(県内市町村立図書館)	12,192		15,581	27,773
貸出(県内その他)	1,520		947	2,467
貸出(県外)	291		246	537
貸出計	14,003		16,774	30,777
借受(県内市町村立図書館)	1,855		2,383	4,238
借受(県内その他)	95		43	138
借受(県外)	91		63	154
借受計	2,041		2,489	4,530
(2) 視聴覚資料				
貸出(県内市町村立図書館)	1,177		1,155	2,332
貸出(その他)	3		16	19
貸出計	1,180		1,171	2,351
(3) 障害者サービス用資料 (※録音資料は録音テープとデジの合計タイトル数)				
録音資料貸出タイトル(県内市町村立図書館)			25	25
録音資料貸出タイトル(その他)			213	213
録音資料貸出タイトル計			238	238
録音資料借受タイトル(県内市町村立図書館)			197	197
録音資料借受タイトル(その他)			6,828	6,828
録音資料借受タイトル計			7,025	7,025
点字資料貸出タイトル(県内市町村立図書館)			9	9
点字資料貸出タイトル(その他)			17	17
点字資料貸出タイトル計			26	26
点字資料借受タイトル(県内市町村立図書館)			0	0
点字資料借受タイトル(その他)			17	17
点字資料借受タイトル計			17	17
6 図書館間協力活動				
協力車出勤回数	547			547
協力車巡回箇所数	4,342			4,342
協力車による資料搬送				
図書資料冊数(学校支援セット、とっておきのえほん100冊を含む)	790,679			790,679
貸出文庫冊(タイトル)数	5,405(723)			5,405(723)
視聴覚資料点数(16ミリフィルム)	691			691
視聴覚資料点数(その他)	19,774			19,774
障害者サービス用資料点数(布絵本を含む)	274			274
交換資料件数	37,270			37,270
返却中継・遠隔地返却資料冊数	3,988			3,988
資料搬送計	858,081			858,081
県立間回送				
(1) 図書・雑誌資料				
貸出	21,924	1,269	45,036	68,229
借受	37,163	16,694	14,372	68,229
(2) 視聴覚資料				
貸出	7,376	754	6,969	15,099
借受	5,939	4,391	4,769	15,099
7 集会活動及び施設利用				
(1) 主催事業 *おはなし会を主とするイベント				
映画等鑑賞会参加者(回)数	796(47)		1,450(50)	2,246(97)
おはなし会参加者(回)数*	252(36)		403(55)	655(91)
その他主催事業参加者(回)数	10,541(98)		2,857(114)	13,398(212)
主催事業計	11,589(181)		4,710(219)	16,299(400)
(2) 受入事業				
受入事業利用者(回)数	231(18)		136(17)	367(35)
(3) 施設利用				
鑑賞室利用者(件)数			69(4)	69(4)
その他施設利用者(件)数			79(18)	79(18)
施設利用計			148(22)	148(22)

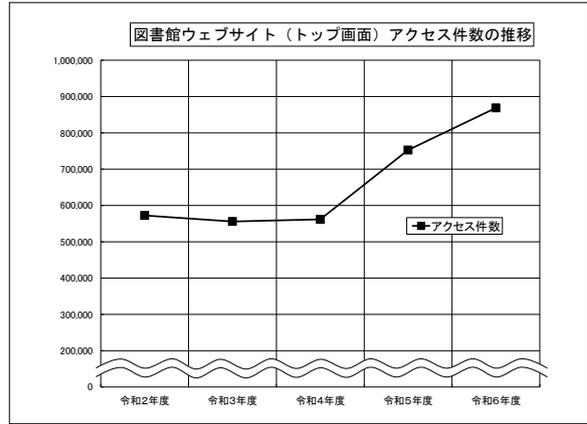
主な利用統計の推移(過去5年間)

(令和2年度～令和6年度)



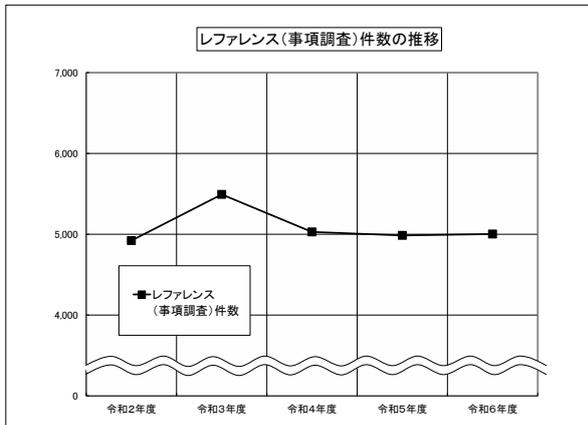
単位(冊)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
貸出冊数	148,321	207,935	198,699	194,256	182,579
うち一般	75,663	94,107	89,840	82,239	80,291
うち児童	72,658	113,828	108,859	112,017	102,288



単位(件)

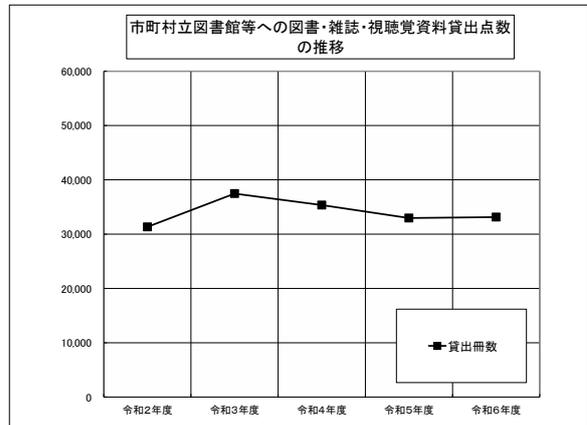
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
アクセス件数	572,462	555,814	561,858	752,753	868,561



単位(件)

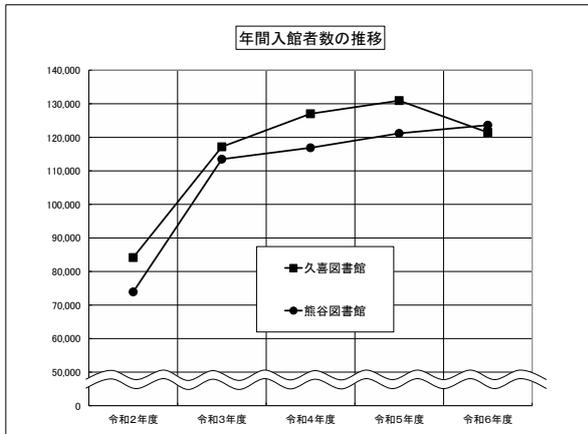
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
レファレンス(事項調査)件数	4,922	5,493	5,029	4,986	5,003

*事項調査には、利用案内を含まない



単位(冊)

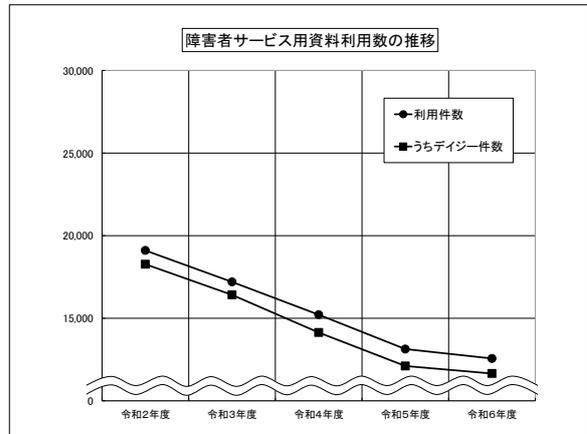
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
貸出冊数	31,334	37,463	35,346	32,964	33,128



単位(人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
熊本図書館	73,909	113,493	116,869	121,184	123,635
久喜図書館	84,170	117,161	127,019	130,945	121,462

*熊本館の入館者数には、浦和分室分を含む



単位(件)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用件数	19,102	17,200	15,216	13,135	12,564
うちデジタル件数	18,271	16,412	14,139	12,110	11,653

令和6年度市町村立図書館等支援事業実施状況

(埼玉県図書館協会事業を含む)

資料等作成事業

資料名等	概要	実施状況(配布部数)	担当館
埼玉の公立図書館 令和6年度	県内の公共図書館等の運営状況、利用統計などを調査・収録	公共図書館等へ配布(200部) 埼玉県図書館協会ウェブサイトに掲載	熊谷
埼玉県内公共図書館等 所蔵新聞・雑誌一覧	県域の資料相互貸借のためのツールとして、県内公共図書館等が所蔵している新聞・雑誌情報をまとめた一覧。収録データ数 約2,000タイトル	図書館ウェブサイトに掲載(雑誌) 図書館協力ウェブサイトに掲載(新聞)	久喜
埼玉の図書館類縁機関案内	専門的な情報を入手することのできる県内所在の博物館、試験・研究機関、大学図書館等126機関の所在地、主な収集資料、利用条件などを紹介	図書館ウェブサイトに掲載	久喜
(国立国会図書館) レファレンス協同データベース	国立国会図書館が運営するレファレンス協同データベースに埼玉県立図書館が提供したレファレンス事例のうち 9,769件(累積)を一般公開	レファレンス協同データベースにデータ登録、図書館ウェブサイトからも検索可能	久喜
調査・研究に役立つリンク集	調査研究に役立つインターネット上の421サイトを紹介	図書館ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県暮らしに役立つリンク集	埼玉県の地域情報を入手する際に役立つインターネット上の156サイトを紹介	図書館ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県で暮らすための 情報リンク集	在留外国人を主な対象とし、日本での生活に必要な多言語またはやさしい日本語で書かれた、県、県内市町村、国、関連機関のインターネット上の 54サイトを紹介	図書館ウェブサイトに掲載	熊谷
図書館向け多文化サービスツール	図書館での多文化サービスに役立つ多言語のツール等10種を提供	図書館ウェブサイトに掲載	熊谷
埼玉新聞記事見出し索引	埼玉新聞の埼玉県関係記事の見出し索引 1943年4月～2009年12月の66年間分 994,200件		熊谷
埼玉関係雑誌記事索引データ	県立図書館が所蔵する埼玉関係雑誌104誌の記事索引(57,232件)	図書館ウェブサイトで「埼玉関係データベース」として提供	
埼玉関係人物文献索引データ	埼玉県に關係する人物について記載がある県立図書館所蔵資料の索引(8,597名 16,243件)		
障害者サービス用資料目録 2024年	埼玉県立図書館が令和5年7月～令和6年6月に受け入れた録音・点字資料目録(利用案内・取扱雑誌一覧付き)	利用者及び公共図書館等へ配布(524部) 図書館ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県の障害者サービス実態調査 2024	県内の公立図書館における障害者サービスの実態を調査し、その結果をまとめたもの	埼玉県図書館協会ウェブサイトに集計結果を掲載	久喜
埼玉県内公共図書館等 児童サービス実態調査2024	県内の公共図書館における児童サービスの実態を調査し、その結果をまとめたもの	県内公共図書館に配布し、埼玉県図書館協会ウェブサイトに集計結果を掲載	久喜
貸出文庫新着案内	読書会、学級の読書の時間等で集団読書に活用するための同一図書セットの案内	県内公共図書館、読書団体等へ年2回配布し、図書館ウェブサイトに掲載	熊谷
健康・医療情報リサーチガイド@埼玉 改訂3版	健康・医療情報の探し方や、テーマごとのおすすめ図書、商用データベース、ウェブサイトなどを紹介	県内公共図書館、類縁機関、関係県庁各課、病院等に配布するとともに図書館ウェブサイトに掲載	久喜
仕事に役立つリサーチガイド@ 埼玉 第3版	仕事に役立つ情報の調べ方のポイントやおすすめの本、商用データベース、ウェブサイトなどを紹介	図書館ウェブサイトに掲載 県内公共図書館、類縁機関、商工会議所、商工会等へ配布	熊谷

図書館協力・振興事業

事業・資料名	概要	実施状況	担当館
図書館間資料貸借の推進	県内公共図書館等に対する県立図書館資料の協力貸出及び公共図書館間や大学図書館との資料相互貸借活動の支援	協力貸出：32,591点 協力車による資料搬送：858,081点	熊谷
協力車の運行	県立図書館間の資料の搬送、県内公共図書館及び公民館図書室、大学図書館等への協力貸出のための車両の運行	全11コースを運行	熊谷
「図書館協力ハンドブック 2024」	「協力貸出」「相互貸借」「協力レファレンス」「複写サービス」「団体貸出」「協力車」「図書館協力ウェブサイト」「県立図書館 図書館協力業務体制」その他相互貸借に関するマニュアルを収録	図書館協力ウェブサイトに掲載	熊谷
県域(市町村立図書館等における)での資料保存の推進	「埼玉県公共図書館等における資料保存実施要領」に基づき、対象機関から提供されたISBNデータを基に単館所蔵データを作成し、各機関に配布	対象機関 112(館・機関・県立) 対象冊数533,173冊	熊谷
「協力車だより」 (年4回刊行)	県内公共図書館等の各種行事や休館情報、県立図書館からのお知らせ、担当者会議の概要など協力業務に関する様々な記事を掲載した情報交流誌	図書館協力ウェブサイトに掲載	熊谷
相互貸借業務説明会 (6月6日)	・相互貸借業務に係る実務的な説明 ・県立図書館、県内公共図書館等からの諸連絡	県内公共図書館等担当者等 (33人参加)	熊谷
図書館協力担当者会 (10月10日)	・県内公共図書館等からの質問・意見について ・県立図書館、県内公共図書館等からの諸連絡	県内公共図書館等担当者等 (68人参加)	熊谷
配本所への支援	図書館未整備自治体を対象に配本所を設置し、資料支援と運営相談を実施	3自治体(5か所)に配本所を設置	熊谷
公民館図書室等実務担当者会 (9月19日)	図書館未整備自治体の公民館図書室等担当者を対象に運営相談を実施し、「配本ハンドブック2024年版」を配布	(5人参加)	熊谷

研修事業

※各研修は、事業名欄に以下の記載がなければ会場において対面で開催したものです。
LIVE配信：オンラインで開催する方法（リアルタイムで配信）
動画配信：オンラインで開催する方法（あらかじめ録画した動画を配信）

(1)埼玉県図書館協会主催

事業名	概要	対象 (参加者数)	担当館
新任職員研修会 会場開催 5月15日 動画配信 5月31日-7月31日	「新しく図書館職員となった方へ」水澤弘幸氏(さいたま市立東浦和図書館) 他 8講座(著作権、図書館協力、地域・行政資料、障害者サービス、児童、レファレンス、埼玉県図書館協会、県立図書館の概要)実施	県内公共図書館等 新任職員 (延べ91人)	熊谷
障害者サービス研修会 7月12日 11月29日	第1回「やってみよう！ひろげよう！障害者サービス」 佐藤聖一司書主幹(埼玉県立久喜図書館)、障害者サービス専門委員 第2回(1)事例発表「川越市立図書館のりんごの棚の紹介」 彦野靖二郎氏(川越市立川越駅東口図書館) (2)講義「りんごの棚とりんごプロジェクトの活動」 古市理代氏 (3)講義「小中学校におけるりんごの棚の取り組み事例」 佐伯美華氏(りんごプロジェクト)	県内公共図書館職員等 (延べ67人)	久喜
児童サービス研修会 分科会：年4回 全体研修会：年1回 7月3日-1月15日	分科会 児童サービス入門、図書の評価とブックトーク、おはなし会 全体研修会「児童図書館職員に望むこと～対話する喜び～」 伊藤明美氏(元浦安市立図書館司書、社会福祉法人芳雄会 図書顧問・司書)	県内公共図書館等 児童サービス担当者 (延べ334人)	久喜
公共図書館等職員研修会 動画配信6月26日-8月20日 動画配信1月24日-3月6日	第1回 講演「公共図書館における電子図書館サービスの可能性 - 読書アクセシビリティとディスカバラビリティの観点から」 湯浅俊彦氏(追手門学院大学教授、図書館長) 第2回 事例発表「複合施設における他機関との連携・融合」 志木市立柳瀬川図書館、 荒尾市立図書館(熊本県)、高知県立図書館、 品川区立大崎図書館(左記は事務局による視察報告)	県内公共図書館職員等 (延べ321人)	熊谷

参考調査研修会 分科会：年3回 全体研修会：年1回 (7月10日-1月30日)	2分科会 (レファレンス入門、レファレンス事例・資料研究) ※第2分科会第1回は動画配信による研修 全体研修会「図書館づくりのキギはレファレンスサービスと情報リテラシー教育」 入矢玲子氏 (元中央大学図書館レファレンス・情報リテラシー担当 副部長、中央大学・東洋大学・明星大学 非常勤講師)	県内公共図書館等 参考調査担当者 (延べ158人)	熊谷
地域資料研修会 8月23日 動画配信 9月27日-10月31日 2月7日 動画配信 3月1日-3月31日	第1回 ((1)～(3)＝事例発表、(4)＝講義) (1)「文化庁裁定制度を利用した上尾市郷土資料電子化プロジェクト」 磐田雄二郎氏 (上尾市図書館 主任) (2)「ぜんぶ詰め込み!図書館・郷土資料館・公文書館・視聴覚センター機能を 有した越谷市デジタルアーカイブの構築」 荻原雄大氏 (越谷市生涯学習課 主幹) (3)「埼玉県立図書館デジタルライブラリーとジャパンサーチとの連携事例」 星野翼氏 (埼玉県立熊谷図書館地域・行政資料担当 司書) (4)「地域資料のデジタル化及びデジタルアーカイブ構築」 岡本常将氏 (国立国会図書館関西館電子図書館課 課長補佐) (5) デジタル化・デジタルアーカイブに関する情報交換会 第2回 ((1)～(3)＝事例発表) (1)「即戦力になる地図のパスファインダー作り」 龍澤潤子氏 (川口市立中央図書館 主査) (2)「地域資料のレファレンス～埼玉関係データベース活用編～」 合澤大志氏 (埼玉県立熊谷図書館地域・行政資料担当 司書) (3)「美術・郷土資料展示室の活動について」 蔵持俊輔氏 (熊谷市立熊谷図書館主査) (4) 情報交換 (5) 施設見学 (熊谷市立熊谷図書館美術・郷土資料展示室)	県内公共図書館職員等 (延べ66人)	熊谷
中級職員研修会 (全4回) 10月30日 動画配信11月7日-12月26日 11月15日-1月17日	第1回・第2回「図書館職員のためのファシリテーション入門①② ～図書館を活性化させるためのワークショップ」 小田垣宏和氏 (図書館パートナーズ代表) 第3回「図書館のリスクマネジメント」 千錫烈氏 (関東学院大学教授) 第4回「〈本の世界〉の見せ方」 明定義人氏 (元長浜市立高月図書館長)	県内公共図書館等 中級職員 (延べ52人)	熊谷
図書館と県民のつどい 埼玉2024 12月8日 (県庁オープンデーに中学生のビブリオバトル出演 11月14日)	記念講演「読書ときどき執筆の日々」 万城目学氏 (作家) 中学生のビブリオバトル (知的書評合戦) 子ども読書活動交流集会、展示 (高校図書館・公共図書館)、協賛企業展示 SALA (埼玉県大学・短期大学図書館協議会) 加盟図書館所蔵資料展示会	一般県民・図書館関係者 (延べ3,266人)	熊谷
館長等研修会 LIVE配信 2月6日 動画配信 2月25日-3月10日	講義「2040年の埼玉で図書館は何かができるのか?」 大谷康晴氏 (青山学院大学教授)	県内公共図書館長等 (延べ40人)	熊谷

(2)県立図書館主催

特別支援学校学校図書館講座 8月7日	講義「児童・生徒の学びを深める読書活動とライブラリーづくり ～八王子東特別支援学校の事例を基に～」 毛利磨衣子氏 (東京都立八王子東特別支援学校読書推進部主任教諭) 講義「子どもたちが本を手にするまで ～運営相談を活用した本校の取り組み～」 霜田恵氏 (埼玉県立行田特別支援学校司書教諭)	県内公立小・中・特別支援学校の教諭、学校司書等 (17人)	久喜
多文化サービス研修会 動画研修 8月28日-9月20日 対面研修 9月25日	「多文化サービススタート講座」 テーマ「広報物のやさしい日本語版の作り方」 県立熊谷図書館職員	県内公共図書館職員・ 県内高校図書館職員 (延べ59人)	熊谷
高等学校図書館との 連携講座 (埼玉県高等学校図書館研究会分科会B1内で実施 8月23日 動画配信 11月22日-1月22日)	テーマ「多文化サービス、はじめの一步」 事例発表 長沼祥子氏 (県立与野高等学校 司書) 福士明日香氏 (県立熊谷図書館 司書)	高等学校司書及び高等学校図書館担当教諭 (延べ82人)	久喜
健康・医療情報サービス 研修会 LIVE配信併用 10月28日	「公共図書館におけるユニバーサルサービスの提供:高齢者やその周囲の人が求める健康・医療情報とは」 武田将季氏 (筑波大学 図書館情報メディア系助教) 事例発表 「高齢者向けサービス「思い出サロン」のあゆみ」 (吉川市立図書館) 事例発表 「医療情報・市制情報と市民をつなぐ」 (富士見市立中央図書館)	県内公共図書館職員等 (14人)	久喜
ビジネス・ライブラリアン 研修 11月13日	テーマ「データの利活用と経営～ビジネス支援サービスのその先～」 講義「ビジネス支援サービスの資料紹介・埼玉県の統計ツール紹介」 県立熊谷図書館職員 講義「データベース「MeNa」の活用術」 県立熊谷図書館職員	県内公共図書館職員等 (11人)	熊谷

令和6年度県民向け事業実施状況

※各事業は、開催日欄に以下の記載がなければ会場において対面で開催したものです。
 LIVE配信：オンラインで開催する方法（リアルタイムで配信）
 LIVE配信併用：対面開催とLIVE配信を同時に開催する方法
 動画配信：オンラインで開催する方法（あらかじめ録画した動画を配信）
 後日動画配信あり：対面で開催し後日動画配信を実施する方法

2館共通

開催日	内容	会場等	参加者数
11月14日(木)	図書館と県民のつどい埼玉2024 中学生のビブリオバトル *県庁オープンデー出展 (埼玉県図書館協会)	埼玉県庁	延べ3,266人
12月8日(日)	図書館と県民のつどい埼玉2024(埼玉県図書館協会)	さいたま文学館	
1月29日(水) LIVE配信併用	ボランティア交流集会	久喜図書館視聴覚ホール、熊谷図書館鑑賞室、オンライン	14人

熊谷図書館

月	開催日	内容	参加者数
4	3月2日(土)～5月23日(木)	資料展「物語に寄り添うクラシック音楽」(2階ロビー)	延べ1,910人
	4月27日(土)～5月23日(木)	子ども読書の日記念展示「さとうわきこの世界」(子ども読書室)	-
5	5月25日(土)～8月4日(日)	資料展「埼玉のふーど-食からみる郷土-」(2階ロビー)	延べ2,025人
	5月31日(金)・6月1日(土)	16ミリ映写機技術講習会	18人
6	6月25日(火)	女性のための起業入門セミナー&プチ交流会	18人
7	7月26日(金)	夏休み映画会「恐竜たちの大移動 スカーとパッチの物語」	9人
	7月27日(土)	オカリナ・ミニコンサート	26人
8	8月2日(金)	夏休み映画会「ハチとパルマの物語」	15人
	8月6日(火)～10月20日(日)	資料展「仕事に役立つ県立図書館-夢を形にしていこう資料・情報-」(2階ロビー)	延べ2,212人
	8月9日(金)	夏休み映画会「かがみの孤城」	12人
	8月16日(金)	夏休み映画会「グスコブドリの伝記」	15人
9	9月12日(木) LIVE配信併用	就業支援講座「希望の仕事に就くコツを知る!」	29人
10	10月26日(土)～1月5日(日)	資料展「火への畏怖と親しみ-火消の歴史と火の民俗をたどる-」(2階ロビー)	延べ2,317人
11	11月15日(金)	県民の日映画会「漫画誕生」	19人
	11月29日(金) 後日動画配信あり	情報の探しかた講座「記事検索から企業情報まで!日経テレコン活用講座」	35人
	11月30日(土)	文化講座「火への対抗と信仰の民俗」 講師:戸邊優美氏(埼玉県立歴史と民俗の博物館主任学芸員)	25人
12	12月1日(日) 後日動画配信あり	情報の探しかた講座「こまったとき どうする?日本の暮らしに役立つ情報講座」	38人
	12月3日(火) 後日動画配信あり	情報の探しかた講座「懐かしの歌を聴こう♪音声資料の探しかた講座」	24人
	12月4日(水)	情報の探しかた講座「地図の探しかた講座」	4人
	12月5日(木)	情報の探しかた講座「身近なギモンを解決!参考図書の探しかた講座」	9人
	12月27日(金)	冬休み映画会「映画すみっぐらし 青い月夜のまほうのこ」	23人
1	1月7日(火)～3月2日(日)	資料展「本で訪れるベトナムの世界」	延べ1,437人
	1月31日(金)	レコード鑑賞会「思い出のシネマ・ミュージック」	17人
2	2月4日(火)	ビジネス支援セミナー「マーケティング実践講座」	14人
	2月5日(水)	ビジネス支援セミナー「小さな会社・お店のブランディングとデザイン」	10人
	2月9日(日) 後日動画配信あり	外国語資料普及事業「知ろう!語ろう!ベトナム文学の魅力」 講師:田中あき氏(東京大学附属図書館アジア研究図書館 上廣倫理財団寄付研究部門 東南アジア担当 特任研究員)	79人
3	3月27日(木)	春休み映画会「走れメロス」	16人
	3月31日(月)～	Web資料展「集え!埼玉の地図」	-

定例行事	・名作映画鑑賞会	11回	290人参加	・ミニ展示(ビジネス支援室)	4回
	・金曜(木曜)映画会	17回	259人参加	・ミニ展示(2階閲覧室)	7回
	・郷土に親しむ映画会	10回	95人参加	(視聴覚資料コーナー)	3回
	・女性創業相談会	12回	39人参加	(多文化サービス)	5回
	・おはなし会	36回	252人参加	・ミニ展示(埼玉資料室)	12回
				・テーマ展示(子ども読書室)	17回
				・ミニ展示(子ども読書室)	10回
				・ミニ展示(連携講座等含む)	11回

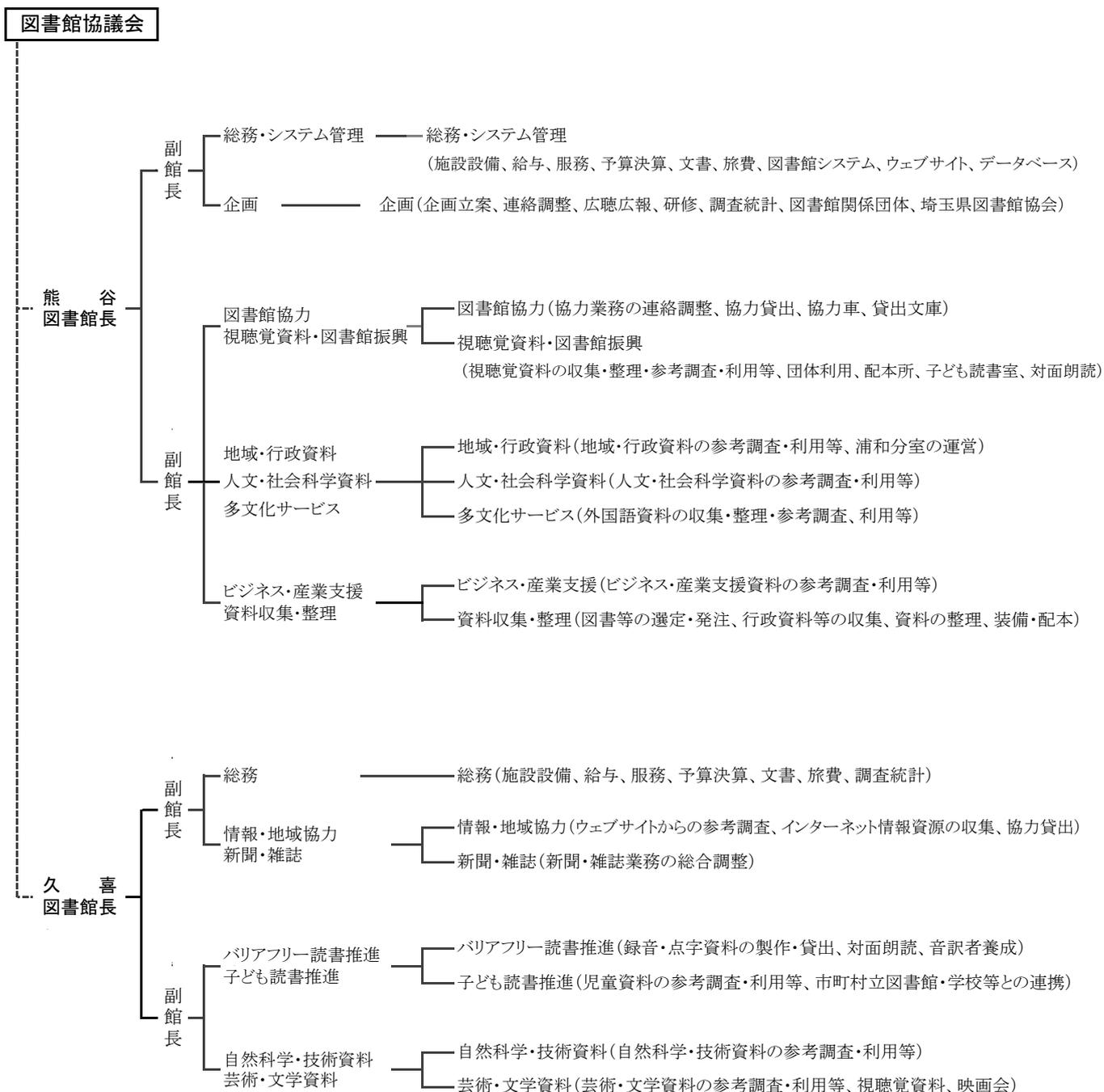
久喜図書館

月	開催日	内容	参加者数
4	2月 7日(水)～ 4月25日(木)	資料展「耳と心の不思議な関係 ～聞こえと心の健康を考える～」(2階公開図書室)	延べ331人
	3月22日(金)～ 5月 6日(月)	講演「耳と心の不思議な関係～聞こえのしくみから難聴への対処まで～」・調べ方ガイドンス「聞こえに関する図書・情報案内」 後日配信	※再生回数 176回
	3月12日(火)～ 5月23日(木)	資料展「林明子のあゆみ ～絵本作家デビュー50周年を迎えて～」(子ども図書室)	-
	4月27日(土)	子ども読書の日記念「おおきなおはなし会」(おはなしのじかん・おんがくのじかん)	95人
5	5月14日(火)～ 3月11日(火)	新規音訳者養成講座(中級)(全28回)	延べ486人
	5月31日(金)	深沢七郎生誕110年記念イベント 朗読『檜山節考』 読み手:松井利江氏(憩・倶楽部)	48人
	5月25日(土)～ 7月28日(日)	資料展「芸術の息づく街 バリ」(2階公開図書室)	延べ285人
7	7月 9日(火)～ 9月26日(木)	資料展「ようこそ! 海のせかいへ」(子ども図書室)	-
	7月26日(金)	夏休み映画会「ミッフィーのゆめ」	36人
	7月30日(火)～ 8月 4日(日)	埼玉県下水道公社との連携事業 テーマ展示「マンホールと下水道のしくみ」(1階ロビー・2階公開図書室)	-
	7月30日(火)～ 9月26日(木)	資料展「知的好奇心を刺激する! 多彩なスパイス」(2階公開図書室)	延べ443人
8	8月 1日(木)	埼玉県下水道公社との連携事業「げすいどう教室」	63人
	8月 2日(金)	夏休み映画会「映画すみっぐらし とびだす絵本とひみつのコ」	47人
	8月 9日(金)	オカリナ・ミニコンサート	22人
	8月 9日(金)	夏休み映画会「忍たま乱太郎の宇宙大冒険withコズミックフロント・NEXT 火星の段, 宇宙の始まりの段」	47人
	8月19日(月)	情報の探しかた講座①「図書館の使い方をマスターしよう! 謎解きゲームin埼玉県立久喜図書館」(2回)	15人
9	9月14日(土) LIVE配信併用	講演会「おいしい!楽しい!スパイシー! ～スパイスの魅力とその効能～」 講師:武政三男氏(スパイスコーディネーター協会理事長)	延べ57人
	9月28日(土)～11月21日(木)	資料展「芽生える創造 明日を彩るデザイン」(2階公開図書室)	延べ 278人
10	10月22日(火) LIVE配信併用	音訳者研修会 第1回「東洋医学の基礎」 講師:中野亮介氏(県立特別支援学校瑞保己一学園専攻科教諭)	39人
	10月23日(水)	情報の探しかた講座②「知って安心! 健康・医療情報の探しかた☆虎の巻」	5人
	10月23日(水)	情報の探しかた講座③「データベース『医中誌Web』を使ってみよう(基礎編)」	9人
	10月29日(火)	おはなしボランティア指導者研修会「実践から学ぶブックトーク(講義)」	19人
	10月29日(火)～11月 4日(日)	久喜高校生徒作品展覧会	延べ64人
11	11月 1日(金)	古典の日映画会「落語はようがすヨッ」	22人
	11月 6日(水) LIVE配信併用	音訳者研修会 第2回「東洋医学の音訳について」 講師:中野亮介氏(県立特別支援学校瑞保己一学園専攻科教諭)	37人
	11月 9日(土)	文化講座「つなぐ、彩る ～スピカデザインの現場から～」 講師:大下修央氏(スピカデザイン代表)	24人
	11月14日(木)	情報の探しかた講座④埼玉の土地の歴史を調べてみよう」	10人
	11月15日(金)	県民の日映画会「手 伝統を創る」「速記王 若林かん蔵(さきたまの丘から)」	12人
	11月16日(土)	情報の探しかた講座⑤「知って安心! 健康・医療情報の探しかた☆虎の巻」	6人
	11月16日(土)	情報の探しかた講座⑥「データベース『医中誌Web』を使ってみよう(応用編)」	9人
	11月19日(火)	情報の探しかた講座⑦「使いこなそう! データベース活用講座」	10人
11月23日(土)～1月23日(木)	資料展「世界と出会う(「図書館と県民のつどい埼玉」連携展示)」(子ども図書室)	-	
12	12月 3日(火)・17日(火)	手作り布絵本講座(全2回)	延べ31人
	12月 3日(火)～ 2月 2日(日)	資料展「書くから打つへ ～心をつたえる～」(2階公開図書室)	延べ275人
	12月27日(金)	冬休み映画会「ライラの冒険 黄金の羅針盤」	14人
2	2月 5日(水)	おはなしボランティア指導者研修会「実践から学ぶブックトーク(実習)」	9人
	2月15日(土) LIVE配信併用・後日動画配信あり	健康・医療情報講演会「避難生活であなたと家族の健康を守るために ～災害サイクルとタイムライン～」	延べ117人
3	3月18日(火) LIVE配信併用	音訳者・デジジ編集者連絡会	36人
	3月27日(木)	春休み映画会「注文の多い料理店(「毎日映画コンクール大藤信郎賞受賞短編アニメーション全集7」より)／わたしのワンピース」	13人

定 例 行 事	・名作映画鑑賞会	14回	546人参加	・ミニ展示(2階公開図書室)	16回
	・金曜(木曜)映画会	17回	434人参加	・ミニミニ展示(2階公開図書室)	10回
	・郷土に親しむ映画会	11回	257人参加	・ミニ展示(子ども図書室)	5回
	・おはなし会	41回	199人参加	・ミニミニ展示(子ども図書室)	14回
	・おはなし会(ちいさい子むき)	12回	65人参加	・久喜高校文化部作品展示(通年)	
	・親子ふれあい講座	12回	68人参加		

組 織 ・ 機 構

(令和7年4月1日現在)



職 員 構 成

(令和7年4月1日現在)

館名	館長・副館長		職名 グループ名	主席 司書主幹	司書 主幹	担当 部長	主任 司書	担当 課長	司書	主任	主事	主任 専門員	専門員	計		
熊谷図書館	館長 1 副館長 2 (1)		(館長・副館長)											3 (1)		
			総務・システム管理			1		1				5			7	
			企 画		1 (1)				1	2 (2)						4 (3)
			図書館協力 視聴覚資料・ 図書館振興		1 (1)			2 (2)	1	9 (9)						13 (12)
			地域・行政資料 人文・社会科学資料 多文化サービス		1 (1)			3 (3)		14 (14)						18 (18)
			ビジネス・産業支援 資料収集・整理		1 (1)			1 (1)		12 (12)						14 (14)
	小 計	3 (1)			4 (4)	1	6 (6)	3	37 (37)		5			59 (48)		
久喜図書館	館長 1 副館長 2 (1)		(館長・副館長)											3 (1)		
			総 務			1				2	1				4	
			情報・地域協力				1 (1)			2 (2)			1 (1)	1 (1)	5 (5)	
			新聞・雑誌					1 (1)		2 (2)					3 (3)	
			バリアフリー読書推進 子ども読書推進		2 (2)			1 (1)		7 (7)			1 (1)		11 (11)	
	自然科学・技術資料 芸術・文学資料		1 (1)			1 (1)		7 (7)					9 (9)			
小 計	3 (1)			3 (3)	1	4 (4)		18 (18)	2	1	2 (2)	1 (1)	35 (29)			
合 計	6 (2)			7 (7)	2	10 (10)	3	55 (55)	2	6	2 (2)	1 (1)	94 (77)			

※育児休業者等含む

()内は司書有資格者数で内数

条例・管理規則

埼玉県立図書館設置条例

昭和二十六年三月三十一日
条例第十九号

改正 昭和四〇年一〇月一日条例第四五号
昭和四五年 三月三〇日条例第三四号
昭和五〇年 六月 九日条例第五七号
昭和五四年一二月二五日条例第五〇号
昭和五五年 三月二九日条例第三二号
平成一三年 七月一七日条例第五四号
平成一四年一二月二四日条例第九三号
平成二二年 三月三〇日条例第五号
平成二六年一二月二四日条例第七二号

埼玉県立図書館設置条例を、ここに公布する。

埼玉県立図書館設置条例

第一条 図書館法（昭和二十五年法律第百十八号）第十条の規定に基づき、図書館を設置する。

一部改正〔昭和四〇年条例四五号・四五年三四号〕

第二条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
埼玉県立熊谷図書館	熊谷市箱田五丁目六番一号
埼玉県立久喜図書館	久喜市下早見八十五番地の五

追加〔昭和四五年条例三四号〕、一部改正〔昭和五〇年条例五七号・五四年五〇号・五五年三二号・平成一三年五四号・一四年九三号・二二年五号・二六年七二号〕

第三条 この条例に定めるものの外、この条例の施行に関し必要な事項は、埼玉県教育委員会規則で定める。

一部改正〔昭和四五年条例三四号〕

附則

この条例は、公布の日から施行し昭和二十五年七月三十日から適用する。

附則（昭和四十年十月十一日条例第四十五号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（昭和四十五年三月三十日条例第三十四号）

この条例は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則（昭和五十年六月九日条例第五十七号）

この条例は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則（昭和五十四年十二月二十五日条例第五十号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（昭和五十五年三月二十九日条例第三十二号）

この条例は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則（平成十三年七月十七日条例第五十四号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（平成十四年十二月二十四日条例第九十三号）

この条例は、平成十五年四月一日から施行する。

附則（平成二十二年三月三十日条例第五号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（平成二十六年十二月二十四日条例第七十二号）

この条例は、平成二十七年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館管理規則

平成十五年三月二十八日
教育委員会規則第十九号

改正 平成二〇年三月二日教育委員会規則第六号
平成二〇年三月二日教育委員会規則第一〇号

平成二四年三月二七日教育委員会規則第九号
平成二七年三月二四日教育委員会規則第一〇号

埼玉県立図書館管理規則をここに公布する。

埼玉県立図書館管理規則

埼玉県立図書館管理規則（昭和三十五年埼玉県教育委員会規則第五号）の全部を改正する。

（目的）

第一条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和三十一年法律第百六十二号）第三十三条第一項及び埼玉県立図書館設置条例（昭和二十六年埼玉県条例第十九号）第三条の規定に基づき、埼玉県立熊谷図書館（以下「熊谷図書館」という。）及び埼玉県立久喜図書館（以下「久喜図書館」という。）（以下「図書館」と総称する。）の管理運営に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

（休館日）

第二条 図書館（第十一条に規定する分室を除く。次条において同じ。）の休館日は、次のとおりとする。

一 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第百七十八号）に規定する休日（以下「休日」という。）又は県民の日を定める条例（昭和四十六年埼玉県条例第五十八号）に規定する日（以下「県民の日」という。）である場合を除く。）

二 月曜日が休日又は県民の日である場合の当該月曜日の翌日（当該月曜日に休日が引き続くときは、当該最後の休日の翌日）

三 一月一日から同月三日まで及び十二月二十九日から同月三十一日まで

四 館内整理日（毎月第四金曜日。ただし、その日が休日である場合は、その前日）

五 特別整理期間（毎年春秋それぞれ七日以内）

2 館長は、特別の事情があるときは、埼玉県教育委員会教育長（以下「教育長」という。）の承認を得て、前項に規定する休館日を変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

（利用時間）

第三条 図書館の利用時間は、六月一日から九月三十日までにあつては午前九時から午後八時まで、十月一日から翌年の五月三十一日までにあつては午前九時から午後七時までとする。ただし、日曜日、土曜日及び休日にあつては午前九時から午後五時までとする。

2 児童図書資料、集団による読書活動に資するために利用できる同一の図書（以下「貸出文庫」という。）、視聴覚資料（個人が利用できるものを除く。）、視覚障害者その他視覚による表現の認識に障害のある者（以下「視覚障害者等」という。）に対する対面朗読及び点字、録音その他の視覚障害者等が利用するために必要な方式で作成された資料（以下「視覚障害者等サービス用資料」という。）の利用時間については、前項の規定にかかわらず、午前九時から午後五時までとする。

3 館長は、特別の事情があるときは、前二項に規定する利用時間を変更することができる。

（利用の制限）

第四条 この規則若しくは館長の指示に従わないものに対しては、図書館の利用を禁止することができる。

（損害賠償）

第五条 図書館の入館者及び図書館資料の館外貸出しを受けたものは、自己の責に帰すべき理由により、図書館の施設若しくは設備を損傷し、又は備品若しくは資料を亡失し、若しくは損傷したときは、これを修理し、

又はその損害を賠償しなければならない。

(館内利用)

第六条 館内において図書館資料を利用しようとする者は、所定の閲覧場所で利用しなければならない。

2 書庫内の図書館資料を利用しようとするとき、又は館長が必要と認めたときは、図書館資料利用票に必要な事項を記入して館長に提出するものとする。

(館外利用)

第七条 図書館資料の館外利用をすることのできるものは、特別の理由により館長が許可した場合のほか、次のとおりとする。

一 県内に居住し、若しくは通勤し、又は通学する者(以下「個人」という。)

二 県内の図書館、公民館その他の施設で館長が適当と認めたもの(第十条において「図書館等」という。)

三 県内の読書会、社会教育関係団体その他の団体に館長が適当と認めたもの(以下「団体」という。)

第八条 図書館資料の館外利用をしようとするものは、図書館外利用申込書を館長に提出し、図書館カードの交付を受けなければならない。

2 館長は、前項の図書館カードの交付を受けようとするものに図書館カードを交付するに当たっては、個人にあっては氏名及び住所、団体にあっては名称及び所在地を確認することのできる書類(以下「確認書類」という。)の提示を求めることができる。

3 図書館カードの有効期限は、発行の日から三年とする。

4 図書館カードの交付を受けたものは、図書館カードを亡失したとき、又は図書館外利用申込書の記載事項に変更を生じたときは、速やかに館長に届け出なければならない。

5 館長は、必要に応じて、図書館カードの交付を受けたものに対し、確認書類の提示を求めることができる。

6 次の各号のいずれかに該当する場合には、図書館カードは、無効とする。

一 図書館カードの交付を受けたものが、第七条各号のいずれにも該当しなくなったとき。

二 図書館カードを紛失した旨の届出があったとき。

三 第三項の図書館カードの有効期限が経過したとき。

7 図書館カードは、他人に譲渡し、若しくは貸与し、又は不正に使用してはならない。

第九条 図書館カードの交付を受けたものは、図書館資料の貸出しを受けようとするときに、図書館カードを館長に提示するものとする。

第十条 同時に館外利用できる図書館資料は、特別の理由により館長が許可した場合のほか、個人にあっては、図書、雑誌等は十点以内、視聴覚資料は五点以内とし、その利用期間は、十五日以内とする。

2 図書館等が同一の図書館資料を館外利用できる期間は、三十日以内とする。ただし、特別の理由により館長が許可した場合は、これを延長することができる。

3 団体が同時に館外利用できる図書は、五百冊以内とし、その利用期間は、三十日以内とする。

4 同時に館外利用できる貸出文庫は、六セット以内とし、その利用期間は、六十日以内とする。

5 団体が同時に館外利用できる視聴覚資料(映写機等の機材を含む。次項において同じ。)は、五点以内とし、その利用期間は、五日以内とする。

6 貸出文庫及び団体が館外利用できる視聴覚資料の利用並びに図書館等への協力貸出し(以下「協力貸出し」という。)については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

7 貴重図書、辞書その他館長が館外利用を不相当と認

めたものについては、館外利用を禁止することができる。

(分室)

第十一条 熊谷図書館に分室を置く。

2 分室の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
埼玉県立熊谷図書館浦和分室	さいたま市

3 分室の運営については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(配本所)

第十二条 配本所の設置については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(視覚障害者等サービス)

第十三条 視覚障害者等に対する対面朗読、視覚障害者等サービス用資料の貸出し等の利用については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(図書館の所掌事務)

第十四条 熊谷図書館においては、次の事務を所掌する。

一 図書館運営に係る重要施策の企画及び立案に関すること。

二 図書館サービスに係る事務の総合調整に関すること。

三 図書館資料の収集及び整理(久喜図書館において所掌するものを除く。)に関すること。

四 図書館資料の利用及び保存に係る事務の調整(久喜図書館において所掌するものを除く。)に関すること。

五 哲学、歴史、地理、社会科学及び産業の分野に係る図書館資料の保存及び参考調査に関すること。

六 地域資料及び行政資料の保存及び参考調査に関すること。

七 地域資料及び行政資料サービスに係る企画及び立案に関すること。

八 海外資料の保存及び参考調査に関すること。

九 海外資料サービスに係る企画及び立案に関すること。

十 視聴覚サービスに係る企画及び立案に関すること。

十一 分室の運営に関すること。

十二 市町村立図書館との協力業務に係る企画及び立案に関すること。

十三 協力貸出しに伴う図書館資料搬送車(以下「協力車」という。)の運行に関すること。

十四 貸出文庫の利用及び配本所の設置に関すること。

十五 図書館のコンピュータシステムの管理に関すること。

十六 図書館協議会に関すること。

十七 図書館関係団体等との協力に関すること。

第十五条 久喜図書館においては、次の事務を所掌する。

一 自然科学、技術、芸術、言語及び文学(以下「自然科学等」という。)の分野に係る図書館資料の保存及び参考調査に関すること。

二 児童図書資料の保存及び参考調査に関すること。

三 児童図書資料の利用に係る事務の調整に関すること。

四 児童サービスに係る企画及び立案に関すること。

五 視覚障害者等サービス用資料の収集、作成、整理、利用及び保存に関すること。

六 視覚障害者等サービスに係る企画、立案及び市町村立図書館への支援に関すること。

七 自然科学等の分野に係る新聞及び雑誌の収集及び整理に関すること。

八 新聞及び雑誌の利用及び保存に係る事務の調整に関すること。

九 電子メールによる参考調査に係る事務の調整に関すること。

(共通所掌事務)

第十六条 図書館においては、前二条に定めるもののほか、それぞれ次の事務を所掌する。

- 一 図書館資料の利用に関すること。
- 二 視聴覚資料の保存に関すること。
- 三 新聞及び雑誌の保存に関すること。
- 四 協力車の巡回による協力貸出し及び県内の図書館への運営に係る助言に関すること。
- 五 県外の図書館との相互貸借に関すること。
- 六 映画会の企画及び実施に関すること。
- 七 視覚障害者等に対する対面朗読の実施に関すること。
- 八 図書館資料の複写に関すること。
- 九 広報に関すること。
- 十 調査及び統計に関すること。
- 十一 庶務に関すること。
- 十二 前各号に掲げるもののほか、所掌事務に関連した事務の処理に関すること。

(職及び組織)

第十七条 図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の下欄に掲げるとおりとする。ただし、教育主幹、担当部長及び担当課長の職は、必要に応じて置くものとする。

職	職務
館長	上司の命を受け、図書館の所掌する事務を掌理し、その事務を処理するため、所属の職員を指揮監督する。
副館長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理するとともに、当該指定事項について、館長を助け、これらの事務を処理するため、職員を指揮監督する。
教育主幹	上司の命を受け、図書館法(昭和二十五年法律第百十八号。以下「法」という。)第四条第二項に規定する事務以外の事務で、特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当部長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当課長	上司の命を受け、担任する事務を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。

2 前項に定めるもののほか、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。ただし、主席司書主幹、司書主幹及び主任司書の職は、必要に応じて置くものとする。

職	職務
主席司書主幹	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で極めて高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
司書主幹	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
主任司書	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で相当高度の知識、経験等を必要とする困難なものに従事する。
司書	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務に従事する。

3 前二項に定めるもののほか、必要に応じて、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職務
主任	上司の命を受け、事務又は技術で相当困難なものに従事する。
主事	上司の命を受け、事務に従事する。
技師	上司の命を受け、技術に従事する。

4 前三項に定めるもののほか、必要に応じて、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職務
主任専門員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とする相当困難なものに従事する。
専門員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とするものに従事する。

(職の任命)

第十八条 前条に定める職は、事務職員又は技術職員のうちから埼玉県教育委員会が命ずる。ただし、主席司書主幹、司書主幹、主任司書及び司書にあっては、法第五条に規定する資格を有する者のうちから命ずる。

(寄贈及び寄託)

第十九条 図書館は、図書館資料の寄贈及び寄託を受けすることができる。

- 2 図書館資料を寄贈又は寄託した者に対しては、受領書又は寄託証書を交付するものとする。
- 3 寄託資料は、図書館所蔵の資料と同様の取扱いをするものとする。ただし、その館外利用については、寄託者の承認を得なければならない。
- 4 図書館は、不可抗力による寄託資料の損害に対して、その責を負わないものとする。

(事業報告)

第二十条 館長は、図書館の事業について、毎月十日までに前月における概要を、年度終了後一月以内に前年度における概要を、それぞれ教育長に報告しなければならない。

(補則)

第二十一条 この規則の施行に関し必要な事項は、あらかじめ、教育長の承認を得て、館長が定める。

附則

(施行期日等)

- 1 この規則は、平成十五年四月一日から施行する。(経過措置)
- 2 この規則の施行の日から平成十五年十月三十一日までの間における第三条第一項(視聴覚資料(個人が利用できるものに限る。))の利用時間に係る部分に限る。)の規定の適用については、同項中「午後八時」又は「午後七時」とあるのは、それぞれ「午後五時」とする。
- 3 この規則の施行前に改正前の埼玉県立図書館管理規則の規定によりした許可その他の行為は、この規則の相当規定によりした許可その他の行為とみなす。
- 4 この規則の施行の際、この規則による改正前の埼玉県立図書館管理規則の規定により、浦和図書館、熊谷図書館及び久喜図書館に設置されている次の表の上欄に掲げる職を命ぜられている者は、別に辞令を発せられない限り、同表の上欄に対応する下欄に掲げる職を命ぜられたものとする。

主査	担当課長
----	------

附則(平成二十年三月二十一日教育委員会規則第六号)

この規則は、平成二〇年四月一日から施行する。

附則(平成二十年三月二十八日教育委員会規則第十号)

この規則は、平成二十年四月一日から施行する。

附則(平成二十四年三月二十七日教育委員会規則第九号)

この規則は、平成二十四年四月一日から施行する。

附則(平成二十七年三月二十四日教育委員会規則第十号)

この規則は、平成二十七年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館協議会条例

昭和二十七年四月十五日

条例第三十六号

改正 昭和二八年 四月 一日 条例第二五号

昭和三四年 六月一九日 条例第二九号

昭和四五年 三月三〇日 条例第三五号

昭和五〇年 六月 九日 条例第五八号

昭和五五年 三月二九日 条例第三三号

平成一四年一二月二四日 条例第九三号

平成二四年 三月二七日 条例第三一号

平成二六年一二月二四日 条例第七二号

埼玉県立図書館協議会条例を、ここに公布する。

埼玉県立図書館協議会条例

第一条 図書館法(昭和二十五年法律第百十八号)第十四条第一項の規定に基づき、埼玉県立図書館協議会(以下「協議会」という。)を埼玉県立熊谷図書館に置く。

全部改正〔平成一四年条例九三号〕、一部改正〔平成二六年条例七二号〕

第二条 協議会の委員(以下「委員」という。)の定数は、十五人以内とする。

一部改正〔昭和四五年条例三五号・平成一四年九三号〕

第三条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから、埼玉県教育委員会(次条第一項及び第五条において「教育委員会」という。)が任命する。

追加〔平成二四年条例三一号〕

第四条 委員の任期は、二年とする。ただし、教育委員会は、委員に特別の事情があると認めるときは、任期中であつてもこれを解任することができる。

2 委員に欠員を生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

一部改正〔平成二四年条例三一号〕

第五条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、教育委員会が定める。

一部改正〔昭和二八年条例二五号・三四年二九号・平成二四年三一号〕

附則

この条例は、公布の日から施行する。

附則(昭和二十八年四月一日条例第二十五号)

この条例は、昭和二十八年四月一日から施行する。

附則(昭和三十四年六月十九日条例第二十九号)

この条例は、公布の日から施行し、昭和三十四年四月三十日から適用する。

附則(昭和四十五年三月三十日条例第三十五号)

この条例は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則(昭和五十年六月九日条例第五十八号)

この条例は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則(昭和五十五年三月二十九日条例第三十三号)

この条例は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則(平成十四年十二月二十四日条例第九十三号)

この条例は、平成十五年四月一日から施行する。

附則(平成二十四年三月二十七日条例第三十一号)

この条例は、平成二十四年四月一日から施行する。

附則(平成二十六年十二月二十四日条例第七十二号)

この条例は、平成二十七年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館協議会運営規則

昭和二十八年一月二十七日

教育委員会規則第一号

改正 昭和四五年 三月三〇日 教育委員会規則第七号

昭和五〇年 九月三〇日 教育委員会規則第二三号

昭和五五年 五月三〇日 教育委員会規則第一七号

昭和六〇年 三月二六日 教育委員会規則第一号

平成一五年 三月二八日 教育委員会規則第二〇号

埼玉県条例第三十六号に基く埼玉県立図書館協議会運営規則を次のように定める。

埼玉県立図書館協議会運営規則

第一条 埼玉県立図書館協議会(以下「協議会」という。)に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、協議会の委員(以下「委員」という。)の互選とし、その任期は一年とする。

3 会長は、協議会の会議(以下「会議」という。)を主宰する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

第二条 会議は、図書館長がこれを招集する。

2 会議開催の日時及び場所は、会議に付議すべき事件と共に、図書館長が、あらかじめ委員にこれを通知しなければならない。

第三条 会議は、定例会及び臨時会とする。

2 定例会は、年三回とし、臨時会は、必要がある場合にこれを開催する。

第四条 会議は、委員の過半数が出席しなければ、これを開き議決をすることができない。

2 議事は、出席した委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

第五条 会議は、公開とする。ただし、出席した委員の三分の二以上の多数で議決したときは、非公開とすることができる。

第六条 会長は、次に掲げる事項を記載した会議録を作成するものとする。

- 一 会議の日時及び場所
- 二 出席及び欠席した委員の氏名
- 三 議決事項
- 四 表決における賛否の数
- 五 議事の経過
- 六 その他必要な事項

2 会議録には、会長及び出席した委員のうちから会長が指名した二人の委員が署名するものとする。

第七条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関して、必要な事項は、会議においてこれを定める。

附則

この規則は、公布の日から施行する。

附則(昭和四十五年三月三十日教育委員会規則第七号)

この規則は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則(昭和五十年九月三十日教育委員会規則第二十三号)

この規則は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則(昭和五十五年五月三十日教育委員会規則第十七号)

この規則は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則(昭和六十年三月二十六日教育委員会規則第一号)

この規則は、昭和六十年四月一日から施行する。

附則(平成十五年三月二十八日教育委員会規則第二十号)

この規則は、平成十五年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館のあゆみ

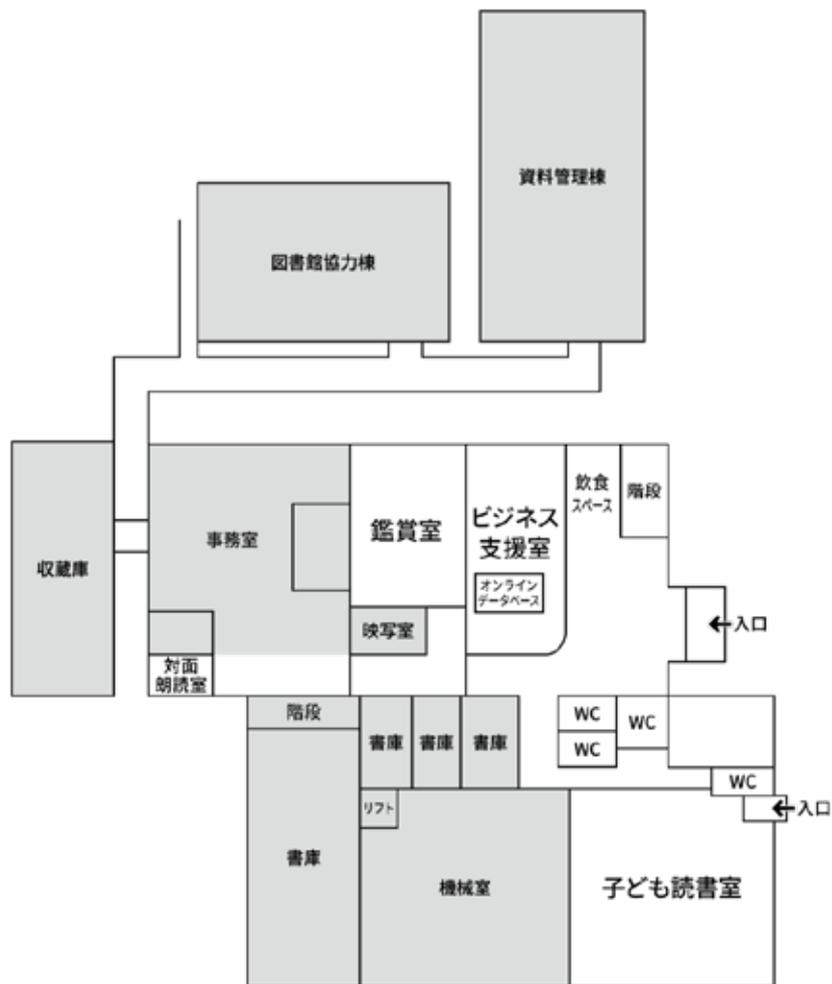
- 大 11.10 県教育会立埼玉図書館を北足立郡工区員出張所跡に開設、埼玉図書館館則を公布
13. 3 埼玉県立埼玉図書館設置の件文部省から認可、館則を公布
- 4 閲覧規定・庶務規定・庶務細則設定（司書・会計・庶務の3部制、職員数7人）
本館 512.72 m²、付属建物 16.52 m²、蔵書数 5,765 冊
14. 5 旧女子師範学校を模様替えし移転（本館 1,409.1 m²、付属建物 100.65 m²）
- 昭 8.10 改正図書館令公布により埼玉県中央図書館に指定
25. 9 移動図書館開設（巡回車を「むさしの」号と命名）
26. 3 埼玉県立図書館設置条例制定、「埼玉県立図書館」と名称変更
27. 4 埼玉県立図書館協議会条例制定
- 5 埼玉県立図書館規則、同庶務細則制定（管理・奉仕の2課6係制、職員数32人、
建物 1,611.83 m²、蔵書数 73,471 冊）、視聴覚資料室設置
28. 3 埼玉県立図書館協議会委員任命、第1回協議会開催
35. 3 新館建築落成（鉄筋コンクリート造地上3階地下1階、延3,185 m²、付属建物 96.53 m²）、
埼玉県立図書館管理規則制定（管理・館内奉仕・館外奉仕の3課8係制、職員数44人、
蔵書数 132,373 冊）
36. 1 図書館法施行並びに移動図書館発足10周年記念式典挙行
40. 4 埼玉県教育史編さん事業開始（50年3月、全5巻及び資料集7冊の刊行完了）
44. 3 文書館竣工（増設）、地上3階地下1階、延1,106 m²、6月に閲覧業務開始
- 4 県立図書館内に熊谷図書館開設準備室発足（職員7人）
- 9 熊谷図書館開設準備室を熊谷市立図書館分館に移転
45. 3 熊谷図書館開設準備室を新館（熊谷図書館）に移転
複数県立図書館制発足に伴い、埼玉県立図書館設置条例並びに管理規則改正（管理・館内奉仕・館外
奉仕・文書の4課10係制、職員数56人、建物総面積 4,291 m²、蔵書数 205,306 冊）「埼玉県立浦和
図書館」と改称
- 4 埼玉県立熊谷図書館設置・職員25人
- 7 熊谷図書館開館式典挙行、奉仕業務開始（貸出閲覧室・母親子ども読書室・貸出文庫
・視聴覚）
46. 3 熊谷図書館の積層書庫（4・5層）及び車庫完成（移動図書館車2台・配本車1台）
- 4 熊谷図書館に職員15人増員
熊谷図書館で移動図書館巡回開始（「さきたま」号と命名）
- 5 熊谷図書館で調査相談室業務開始
- 7 熊谷図書館にサンケイ文庫設置（母親子ども読書室内）
47. 1 浦和図書館で一日図書館「むさしの」号開設
- 4 浦和図書館本館増築 252 m²、埼玉県戦後教育史編さん事業開始
熊谷図書館に特許公報類閲覧所設置（調査相談室内）
- 9 熊谷図書館の積層書庫完成
- 10 浦和図書館本館創立50周年記念式典挙行
- 11 埼玉県立図書館管理規則の一部改正により、浦和図書館が4部10課制に
- 48.11 埼玉県立図書館管理規則の一部改正により、熊谷図書館が3部7課制に
49. 4 川越市役所内に川越図書館開設準備室発足（職員7人）
- 6 川越図書館開設準備室を川越市民会館に移転
50. 4 川越図書館開設準備室を開設準備事務所に改める（職員20人）
浦和図書館文書部が埼玉県立文書館として分離独立、浦和図書館は3部8課制に
熊谷図書館の職員定数1人減員で39人
- 5 熊谷図書館、やまびこ図書館設置（寄居町風布外）
- 7 川越図書館開設準備事務所を川越市民会館から新館に移転
視覚障害者サービスの朗読者養成講習会開始
- 8 川越図書館、障害者に対する図書館利用の説明会開催
- 10 埼玉県立図書館設置条例、同管理規則が改正され、**埼玉県立川越図書館設置**
（組織3部8課制、館長以下職員24人）、開館式典及び記念事業を挙行
- 50.11 川越図書館で奉仕業務開始（貸出閲覧室、母親子ども読書室及び朗読室の奉仕活動を開始）
51. 1 川越図書館積層書庫（1・2層）工事完成
- 4 浦和図書館で協力車運行開始、川越図書館で視聴覚奉仕事業を開始

- 昭 51.7 川越図書館で調査相談室奉仕事業を開始
- 10 川越図書館で移動図書館等奉仕事業を開始（入間地域を対象、浦和図書館から移管、移動図書館車の保管転換を受け「はつかり」号と命名）
- 52.3 熊谷図書館で移動図書館車（新車）用度課より保管転換
- 52.4 川越図書館の職員定数館長以下 38 人
川越図書館で比企地域に対し移動図書館等奉仕事業を開始（熊谷図書館から移管）
熊谷図書館の職員 1 人減員で 38 人
- 53.4 埼玉県立第四図書館（仮称）準備委員長ほか 2 人発令（社会教育課内）
- 6 埼玉県教育委員会教育長と久喜市長との間で「図書館建設の覚書」交換
- 10 埼玉県立第四図書館開設準備室の設置（久喜高等学校内）職員 4 人増員で 7 人
- 54.4 埼玉県立久喜図書館準備事務所の設置（久喜高等学校内）、庶務課、奉仕計画課、資料課の 3 課制、職員 11 人増員で 18 人
- 7 久喜図書館で視覚障害者サービスの朗読奉仕ボランティア養成講座開始
- 10 久喜図書館に職員 6 人増員で 24 人、図書館建物完成引き渡し、久喜高等学校から準備事務所を移転
- 12 久喜図書館に職員 1 人増員で 25 人
埼玉県立図書館復刻叢書（第 1 巻「三峯紀行艸」）刊行開始
- 55.4 久喜図書館に職員 7 人増員で 32 人
- 5 図書館法施行 30 周年記念式典挙行
- 6 埼玉県立図書館設置条例・埼玉県立図書館協議会条例及び埼玉県立図書館管理規則改正、**埼玉県立久喜図書館設置**（3 部 7 課制）、久喜図書館開館式典挙行、業務開始（子ども室、一般公開図書室及び朗読室の奉仕業務を開始）、文化事業「児童奉仕ボランティア養成講座」開始
- 9 移動図書館発足 30 周年記念式典挙行
- 10 久喜図書館の職員 1 人増員で 33 人
- 56.3 久喜図書館で移動図書館車新規購入 浦和図書館からの保管転換と合わせ保有台数 2 台
浦和図書館は奉仕対象を転換し、協力車へ
- 4 久喜図書館で移動奉仕課を設置し、3 部 8 課制に、職員定数 5 人増員で 38 人
移動図書館車巡回開始（前日に発足式、巡回車を「みずほ」号と命名）
- 10 第 67 回全国図書館大会開催（開催地：浦和市 10 月 29 日～10 月 31 日）
- 57.3 久喜図書館野外読書広場工事完成、熊谷図書館収蔵庫増築完成
- 10 「県立図書館資料収集方針」策定
- 58.4 浦和図書館から文書館新築移転、熊谷図書館の職員 1 人減員で 37 人、川越図書館の職員 1 人減員で 37 人、久喜図書館の職員 1 人減員で 37 人
- 58.7 浦和図書館で文書館跡使用開始・埼玉資料室設置
- 59.4 久喜図書館の職員 1 人増員で 38 人
- 61.3 川越図書館の収蔵庫増築完成
埼玉県社会教育委員会議から「情報化社会における本県の図書館情報ネットワークシステムのあり方について」建議
- 4 久喜図書館で彫塑「遙か」（斎藤馨氏作）寄贈受入れ
- 62.3 「埼玉県立図書館合同蔵書目録（第 1 期）」完結（書名編、著者名編、分類編 計 10 分冊）
浦和図書館で移動図書館廃止（一日図書館「むさしの」号廃止）
- 平 1.4 川越図書館の職員 1 人減員で 36 人
- 2.2 埼玉県社会教育委員会議から「生涯学習社会における埼玉県立図書館の今後のあり方について」建議
- 3 久喜図書館の収蔵庫増築工事完成
- 2.4 川越図書館の職員 1 人増員で 37 人
- 3.3 「埼玉県立図書館合同蔵書目録（第 2 期）」完結（書名編、著者名編、分類編 計 5 分冊）
- 4.3 埼玉県立図書館協議会「本県における図書館活動振興方策－図書館未設置町村の解消について」答申
図書館紀要（創刊号）刊行
- 5.4 川越図書館の職員 1 人減員で 36 人
- 6.4 川越図書館の移動図書館業務を熊谷図書館へ移管
- 7.3 埼玉県立図書館合同蔵書目録 CD-ROM 版「彩-BISC」刊行
- 9 埼玉県立図書館協議会「将来展望にたつて県立図書館はどうあればよいかについて」答申
- 9.4 収書・整理業務を浦和図書館へ集中一元化、久喜図書館の移動図書館業務を熊谷図書館へ移管
浦和図書館は職員 9 人増員で 46 人、熊谷図書館は 3 人減員で 34 人、川越図書館は 2 人減員で 34 人、久喜図書館は 5 人減員で 33 人

- 平 9.7 書誌データ入力システム稼働
- 10 4館内に OPAC 設置
- 10.7 文部省の委嘱事業として、久喜図書館で養護学校等との連携による図書館活動実施（～11.3）
- 11.3 熊谷図書館の特許公報類閲覧所指定解除
- 4 管理規則の一部改正により祝日等の開館及び開館時間の延長
- 11 埼玉県立図書館ウェブサイト開設
- 12 蔵書管理コンピュータ化事業に着手
- 12.4 資料搬送業務の外部委託実施に伴い、組織運営体制を見直し
浦和図書館は1人減員で45人、久喜図書館は1人減員で32人
- 5 「埼玉県立図書館資料収集方針」全面改定
- 13.3 「埼玉県立図書館の今後の在り方について（報告）」（埼玉県教育委員会）
- 4 熊谷図書館は1人減員で33人、川越図書館は1人減員で33人
- 14.10 「県立社会教育施設再編整備計画」策定（埼玉県教育委員会）
- 15.3 県立図書館コンピュータシステム稼働、**川越図書館廃止**
- 4 県立図書館再編に伴う管理規則の全部改正により、組織改正、グループ制へ移行
（浦和図書館は川越分室の職員を含み58人、熊谷図書館は4人増員で37人、久喜図書館は7人増員で39人）、**県立図書館3館体制**
県内市町村立図書館からのインターネット経由での蔵書予約開始
- 9 資料移動作業のため休館（9.8～10.20）
- 10 リニューアル・オープン（分野別専門館、CD・ビデオの利用時間延長、貸出手続確認装置の導入）
- 11 個人利用者からのインターネット経由での蔵書予約開始
- 16.3 国立国会図書館レファレンス協同データベース実験事業に参加
- 4 熊谷図書館は1人減員で36人、久喜図書館は1人減員で38人
- 17.3 埼玉県立図書館協議会から「埼玉県立図書館の振興方策について」建議
県立図書館と埼玉大学図書館との間で相互協力協定を締結
- 4 浦和図書館は2人減員で45人、熊谷図書館は1人減員で35人、久喜図書館は1人減員で37人 浦和図書館で行政支援サービスを開始 久喜図書館に子ども読書支援センターを開設
- 12 国立国会図書館レファレンス協同データベース事業で埼玉県のレファレンス事例を一般公開
- 18.3 埼玉県内公立図書館等横断検索システムが稼働
県立図書館と県立大学情報センターとの間で相互協力協定を締結、**移動図書館業務を廃止**
- 4 熊谷図書館は2人減員で33人、久喜図書館は1人減員で36人
- 7 埼玉県立図書館サービス評価指標数値目標策定・公開
- 10 「文字・活字文化の日」記念事業開催
埼玉県立図書館協議会から「県立図書館の子どもの読書活動推進に係る提言」
- 19.4 浦和図書館は3人減員で42人、熊谷図書館は1人増員で34人、久喜図書館は1人減員で35人 協力車の運行を熊谷図書館に一元化
児童サービス担当（久喜図書館）を子ども読書推進担当に改称
- 10 「図書館と県民のつどい埼玉2007」開催
- 20.2 熊谷図書館駐車場用地として、管財課から所管換えにより1,150㎡を取得
- 3 県立図書館コンピュータシステム更新
- 4 浦和図書館は1人減員で41人、熊谷図書館は1人減員で33人、久喜図書館は1人減員で34人
- 10 埼玉県立図書館協議会から「市町村立図書館等との連携協力に係る提言」
- 11 「図書館と県民のつどい埼玉2008」開催
- 21.1 管理規則の改正により1月4日開館
レファレンス事例提供数全国一位で国立国会図書館から礼状
- 2 埼玉県立図書館ライフチャンスライブラリー化基本計画策定委員会から、「県立図書館のライフチャンスライブラリー化に向けて（提言）」
- 6 関東地区公共図書館協議会総会及び研究発表大会開催（6.25～26）
- 10 第21回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア埼玉2009」の生涯学習見本市に参加
久喜図書館に健康・医療情報コーナーを開設
- 11 「図書館と県民のつどい埼玉2009」開催
- 22.6 「図書館はこんなに役に立つ～国民読書年記念・図書館を活用する県民のつどい～」開催
- 22.10 「国民読書年記念・図書館と県民のつどい埼玉2010」開催
- 23.3 東日本大震災の影響により、復旧作業のため久喜図書館臨時休館（3.12～13）、3館臨時休館（3.15）

- 平 23.7 ブログでの情報発信開始
- 10 「はたらく気持ち応援フェア～きっかけは図書館から～」開催（浦和図書館：10.4～11.4、熊谷図書館：11.8～11.14、久喜図書館：11.22～27）
 - 11 「図書館と県民のつどい埼玉 2011」開催
- 24.3 公衆無線 LAN の利用サービス開始
- 24.9 埼玉県・さいたま市共同企画展示「自慢したい風景」開催
- 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2012」開催（以後、毎年 12 月に開催）
12 月 28 日（第 4 金曜日）を臨時開館
- 26.1 上里町立図書館で埼玉県立図書館「図書館活用講座－図書館を使いこなす－」開催
- 3 県立図書館コンピュータシステム更新（第 3 次）
 - 10 新県立図書館在り方検討有識者会議から「新県立図書館の在り方について」提言
巡回資料展示「なつかしい埼玉の風景」を久喜図書館、宮代町立図書館、飯能市立図書館で開催（～11 月）
- 27.3 耐震改修工事のため久喜図書館休館（～27.5）
- 企画展「浦和文化の風景」、「さようなら県立浦和図書館」開催
- 浦和図書館廃止**
- 4 浦和図書館廃止に伴い、組織改正（熊谷図書館は浦和事務室の職員を含み 5 人減員で 69 人、久喜図書館は 34 人）
 - 6 埼玉県立図書館管理規則が改正され熊谷図書館浦和分室開室
 - 11 改修工事及び資料移動作業のため熊谷図書館休館（～28.3）
- 28.3 熊谷図書館リニューアル開館（埼玉資料室、ビジネス支援室を開設、図書館協力棟、資料管理棟増設）
- 4 浦和事務室閉室に伴い、組織改正（熊谷図書館は 9 人減員で 60 人、久喜図書館は 34 人）
 - 10 ツイッターでの情報発信開始
- 29.4 組織改正（熊谷図書館は 1 人減員で 59 人、久喜図書館は 34 人）
- 11 関東・甲信越静地区図書館地区別研修（文部科学省委託事業）開催（11.28～12.1）
- 30.11 熊谷図書館で「ウィキペディアタウン in 熊谷」開催
- 12 県立図書館コンピュータシステム更新（第 4 次）
- 令 1.7 「関東地区公共図書館協議会 総会・研究発表大会」開催（7.2～3）
- 2.3 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（～2.5）
 - 4 障害者サービス担当（久喜図書館）をバリアフリー読書推進担当に改称
 - 10 「埼玉サーチ」公開
 - 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2020」会場開催中止、オンライン公開（～3.1）
新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（～3.3）
- 3.12 「図書館と県民のつどい埼玉 2021」オンライン開催（～4.1）
- 4.3 新しいタイプの図書館検討有識者会議から「新しいタイプの図書館検討有識者会議（議論のまとめ）」公開
- 7 デジタル行政資料のウェブ OPAC での公開開始
 - 10 「あれから、百年 埼玉県立図書館百周年記念資料展」開催（熊谷図書館：10.8～11.6、県庁渡り廊下：10.12～11.4、久喜図書館：11.12～12.18、文書館：12.13～5.2.12）
 - 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2022」オンライン開催（12.10～5.1.31）
「埼玉県立図書館創立百周年記念誌」刊行
- 5.3 「ジャパンサーチ」に「埼玉県立図書館デジタルライブラリー」のデータ連携を開始
- 6 郵送複写サービスの電子納付を開始
 - 10 埼玉県教育委員会が「新埼玉県立図書館基本構想」を公表（10.26）
 - 11 関東・甲信越静地区図書館地区別研修（文部科学省委託事業）開催（11.28～12.1）
 - 12 県立図書館コンピュータシステム更新（第 5 次）
データベース等座席予約システムを導入
館内にデジタルサイネージを導入
「図書館と県民のつどい埼玉 2023」会場開催
- 6.4 海外資料担当（熊谷図書館）を多文化サービス担当に改称
- 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2024」会場開催
- 7.2 埼玉県教育委員会が「新埼玉県立図書館整備の方向性について」を公表
- 4 2 館の広聴（熊谷「利用者の声」、久喜「声のポスト」）を「利用者の声」として統合

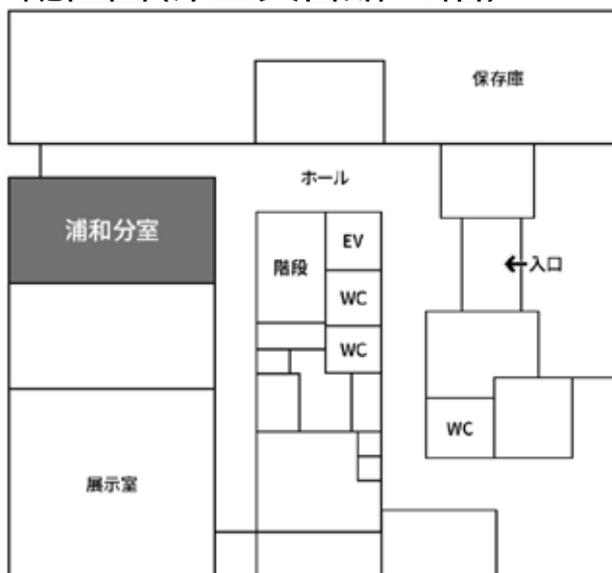
1階



浦和分室の概要

- ◎建物
 - 県立文書館 1 階
 - 分室スペース 52 m²
- ◎設備
 - 閲覧席 (4 席)
 - 蔵書検索用パソコン (1 台)
 - データベース用端末 (1 台)
 - 複写機 (1 台)

配置図(県立文書館 1階)



外部書庫の概要

- ◎書庫 18 室 (部屋面積 2,720 m²)
- *令和7年4月1日時点で空調設備を有し書庫として使用できる部屋の数

久喜図書館の施設概要

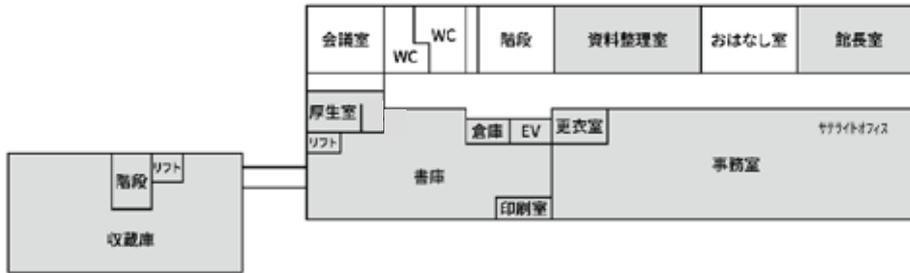
◎建物規模 鉄筋コンクリート造 地上3階 延4,059㎡

階	施設
3階	館長室 事務室 おはなし室 資料整理室 会議室 厚生室 県職員サテライトオフィス 書庫 収蔵庫
2階	公開図書室〔貸出・閲覧・調査相談〕 閲覧席(52席) 新聞コーナー 利用者用インターネット端末(4台) オンラインデータベース・CD/DVD-ROM利用端末(4台) 蔵書検索性用パソコン(5台) 視聴ブース(2台) 拡大読書器(1台) マイクロリータープリンター (1台) 複写コーナー 研修室(24席) 飲食コーナー 書庫 収蔵庫
1階	事務室〔点字・音声情報スペース〕 視覚障害者用音声パソコン(1台) 活字自動読み上げ機(1台) 対面朗読室(2室) 子ども図書室・子ども読書支援センター 閲覧席(10席) 蔵書検索性用パソコン(2台) 視覚ホール(140席) 機械室 書庫 収蔵庫

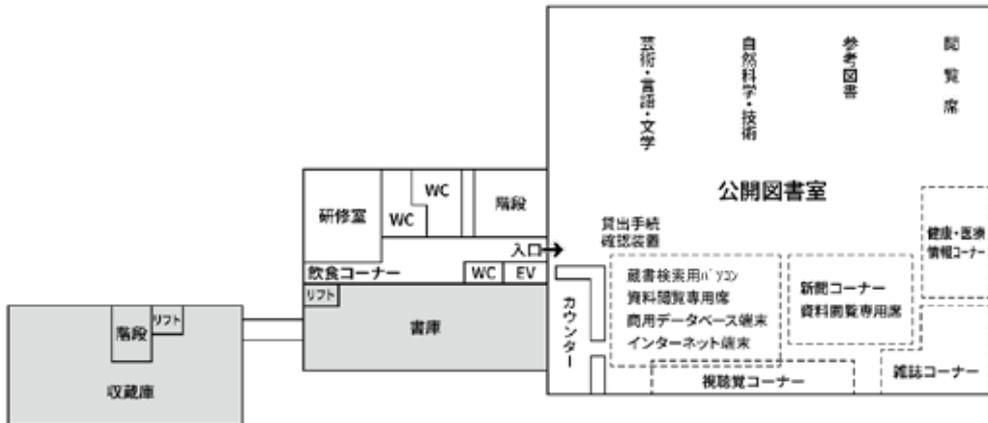
館内配置図

(令和7年4月1日現在)

3階



2階



1階



埼玉県立図書館へのアクセス

社会科学と歴史・哲学の 熊谷図書館



〒360-0014
熊谷市箱田 5-6-1
TEL : 048-523-6291
FAX : 048-523-6468

- ※ JR 及び秩父鉄道
熊谷駅北口から徒歩約 20 分
くまがやドーム行き [ほか] バス
ハローワーク熊谷前下車
- ※ 駐車場 :
図書館前 18 台 (うち身障者等専用 2 台)
図書館東側 10 台

自然科学と芸術・文学の 久喜図書館



〒346-8506
久喜市下早見 85-5
TEL : 0480-21-2659
FAX : 0480-21-2791

- ※ JR 及び東武鉄道
久喜駅西口から徒歩約 20 分
市内循環バス 市役所前下車
- ※ 駐車場 : 44 台 (うち身障者等専用 2 台)

埼玉県立図書館のサービス窓口 熊谷図書館浦和分室(文書館 1 階)



〒330-0063
さいたま市浦和区高砂 4-3-18
TEL : 048-844-6165
FAX : 048-844-6166

- ※ JR 浦和駅西口から徒歩 15 分
JR 中浦和駅から徒歩 18 分
- ※ 駐車場 : なし
(公共交通機関をご利用ください)



埼玉県のマスコット
コバトン

利用時間と休館日

(熊谷図書館・久喜図書館)

区分	利用時間	休館日
一般図書 地域・行政資料 新聞・雑誌 CD・DVD等	火曜日～金曜日 6月～9月 9:00～20:00 10月～5月 9:00～19:00 土・日・祝日 9:00～17:00	月曜日 (祝日及び県民の日の場合は開館し、翌日が休館) 第4金曜日* (7, 8月を除く) (祝日の場合は開館し、前日が休館) *令和7年12月は第3金曜日
児童資料 対面朗読 点字資料(※1) 録音資料(※1) 16ミリフィルム(※2) 貸出文庫(※2)	火曜日～日曜日、祝日 9:00～17:00	年末年始 (12月29日～1月3日) 特別整理期間(令和7年度) [熊谷図書館] (9月29日～10月3日) (3月2日～3月6日) [久喜図書館] (10月6日～10月10日) (2月16日～2月20日)

※1は久喜図書館、※2は熊谷図書館で利用申込みを受け付けています。

(熊谷図書館浦和分室)

利用時間	休室日
火曜日～日曜日 9:00～17:00	月曜日、祝日、7, 8月を除く毎月第4金曜日* [祝日の場合はその前日も休室]、年末年始のほか、県立文書館の休館日に準じます。 *令和7年12月は第3金曜日

令和7年9月発行

令和7年度 要覧

編集・発行 埼玉県立熊谷図書館
〒360-0014 熊谷市箱田 5-6-1
電話 048-523-6291
FAX 048-523-6468



図書館ウェブサイト
二次元コード

埼玉県立図書館ウェブサイト
<https://www.lib.pref.saitama.jp/>